

SELPHY CP1200

COMPACT PHOTO PRINTER

プリンターユーザーガイド

日本語

- ご使用前に必ず本書および、本書の「安全に使っていただるために」をお読みください。
- 本書をよく読んで、正しくお使いください。
- 将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

- 右下のボタンをクリックすると、ページを移動できます。
➡: 次のページ
⬅: 前のページ
⟳: リンクをクリックする直前に表示していたページ
- 右端にある章のタイトルをクリックすると、各章の先頭ページに移動します。
また、章の先頭ページにある項目のタイトルをクリックすると、各項目のページに移動します。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



プリンターと付属品の確認

お使いになる前に、以下のものが入っていることを確認してください。
万が一、不足のものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。



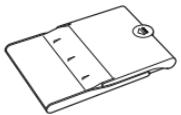
□ セルフィー本体



□ コンパクト
パワーアダプター
CA-CP200 B



□ 電源コード



□ ペーパーカセット
PCPL-CP400 *



□ ペーパーカセット
PCC-CP400



□ SELPHY CP1200
ソリューションディスク
Solution Disk

- 上記のほか、印刷物一式が入っています。

* L サイズ用アダプター付き

インクと用紙について（別売）

お使いになる前に、カラーインク／ペーパーセットを別途購入してください。

カラーインク／ペーパーセット			
製品名	用紙の大きさ	印刷できる枚数	必要なペーパーカセット
カラーインク／ペーパーセット KL-36IP	L サイズ	36	ペーパーカセット PCPL-CP400
カラーインク／ペーパーセット KL-36IP 3PACK		108	
カラーインク／ペーパーセット KP-36IP (ポストカード)	ポストカード サイズ	36	ペーパーカセット PCPL-CP400 *
カラーインク／ペーパーセット RP-54 (写真用紙)		54	
カラーインク／ペーパーセット RP-108 (写真用紙)	ポストカード サイズ	108	
カラーインク／ペーパーセット RP-1080V (写真用紙)		1080	
カラーインク／ペーパーセット KP-108IN (写真用紙)	カードサイズ	108	
カラーインク／ペーパーセット KC-36IP		36	ペーパーカセット PCC-CP400
カラーインク／ フルサイズラベルセット KC-18IF (全面シール紙)	カードサイズ	18	
カラーインク／ラベルセット KC-18IL (8分割シール紙)		18	
カラーインク／ラベルセット KC-18IS (正方形シール紙)		18	

* L サイズ用のアダプターを外すことでポストカードサイズ用としてお使いいただけます。

一部のアクセサリーは、地域によってはお買い求めいただけないことがあります。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



お使いになる前にお読みください

- 本製品で印刷した画像は、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 本製品の保証書は国内に限り有効です。万が一、海外旅行先で故障や不具合が生じたときは、帰国したあと、別紙の修理受付センターへご相談ください。
- 液晶モニターは、非常に精密度の高い技術で作られており、99.99%以上の有効画素がありますが、画素欠けや、黒や赤の点が現れたままになることがあります。これは故障ではありません。また、印刷される画像に影響はありません。
- 液晶モニターに保護シートが貼られているときは、はがしてからご使用ください。

このガイドの記載について

- 本プリンターのことを「セルティー」または「本機器」と表記しています。
- このガイドでは、ボタンやボタンの周囲に表記されている絵文字を使って説明しています。詳しくは、「操作部」(図6)を参照してください。
- 画面に表示される絵文字や文言は、〔 〕つきで示しています。
- ①：知っておいていただきたい重要事項を示しています。
- ☞：上手に使うためのヒントや補足事項を示しています。
- 図xx：参照ページを示しています。xxはページ数を示しています。
- すべての機能が初期状態になっていることを前提に説明しています。
- このセルティーで使えるメモリーカードのことを「カード」と表記しています。

安全に使っていただくために

- ご使用の前に「安全に使っていただくために」をよくお読みの上、製品を正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防ぐためのものです。
- 別売アクセサリーをお持ちのときは、付属の使用説明書もあわせてご確認ください。



警告

死亡または重傷を負う可能性がある内容です。

- お子様や幼児の手の届くところで保管しない。

電源コードを誤って首に巻き付けると、窒息することがあります。

- 指定外の電源は使わない。
- 分解、改造したり、加熱しない。
- 落とすなどして強い衝撃を与えない。
- 落下などで破損したときは、内部には触れない。
- 煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わない。
- アルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤で手入れしない。
- 水や海水などの液体で濡らさない。
- 内部に液体や異物などを入れない。

感電、火災の原因となります。

液体で濡れたときは、コンセントから抜いて、お買い上げになった販売店または修理受付センターにご相談ください。

- 雷が鳴り出したら本機器や電源プラグに触れない。

感電、火災の原因となります。すぐに使用をやめ、本機器から離れてください。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



- 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまつたホコリや汚れを乾いた布で拭きとる。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない。また、電源プラグが傷んでいたり、差し込みが不十分なまま使わない。
- 電源プラグや端子に金属製のピンやゴミを付着させない。
- 電源コードに重いものをのせたり、傷つけたり、破損させたり、加工しない。

感電、火災の原因となります。

- CD-ROM が付属されているときは、CD-ROM 対応ドライブ以外では絶対に再生しない。

音楽用 CD プレーヤーで再生してヘッドフォンなどを使用したときは、大音量により聴力障害の原因となります。また、音楽用 CD プレーヤーで使用したときは、スピーカーなどの破損の原因となります。

！ 注意

傷害を負う可能性がある内容です。

- 本機器の内部には手を入れない。
- 付属の電源コードが足などに引っかからない場所に本機器を設置する。けがや本機器の故障の原因となります。

- 次の場所で使用・保管しない。
 - 直射日光のあたるところ
 - 40 度を超える高温になるところ
 - 湿気やホコリの多いところ
 - 振動が激しいところ

本機器やアダプターの発熱、破損により感電、やけど、けが、火災の原因となることがあります。

本機器やアダプターが熱により変形することがあります。

注意

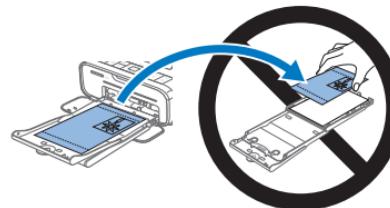
物的損害を負う可能性がある内容です。

- 使用しないときや使い終わったら、コンセントから外す。
- 布などをかけたまま使用しない。

長時間接続しておくと、発熱、変形して火災の原因となることがあります。

- 図のように、一部にしか画像が印刷されておらず余白が残っている用紙でも、一度印刷した用紙は、絶対に再使用しない。

インクシートが用紙に貼りついたり、用紙が詰まつたりして、本機器の故障の原因となります。



- 印刷中に電源プラグを抜かない。

誤って電源を切ってしまったときは、もう一度電源を入れて、用紙が出てくるの待ちます。用紙が詰まったときは、お買い上げになった販売店または修理受付センターにご相談ください。無理に用紙を取り出そうすると、故障の原因となります。

- モーターなどの強力な磁場を発生させる装置の近くや、ホコリやチリなどの多いところにセルフィーを置かない。

故障や誤動作の原因となります。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



もくじ

プリンターと付属品の確認	2
インクと用紙について（別売）	2
お使いになる前にお読みください	3
このガイドの記載について	3
安全に使っていただくために	3
もくじ	5
各部のなまえ	5

基本操作	7
準備	8
カードと画像の確認	13
画像の印刷（えらんで印刷）	14
印刷した写真の保管	17
印刷後のかたづけ	17

いろいろな印刷	18
すべての画像の印刷	19
画像を切り抜く（トリミング）	20
証明写真の印刷	21
履歴から画像を選んで印刷（焼き増し印刷）	23
設定の変更	24

Wi-Fi 接続での印刷 33

スマートフォンからの印刷	34
カメラからの印刷	37
パソコンからの印刷	39
その他の Wi-Fi 機能	47

ケーブル接続での印刷 50

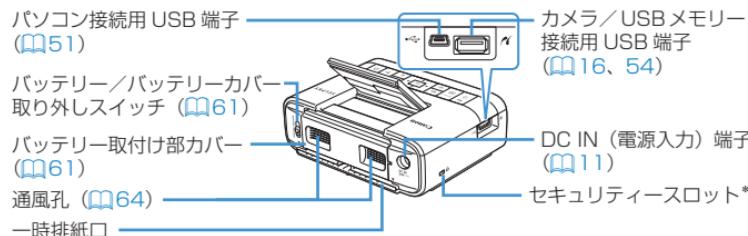
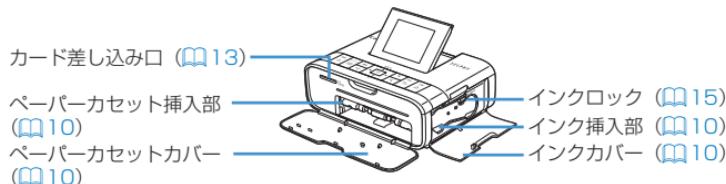
パソコンからの印刷 (Windows)	51
パソコンからの印刷 (Mac OS)	53
カメラからの印刷	54

故障かな？と思ったら 55

付録 60

コンセントのない場所での印刷	61
主な仕様	62
日ごろの取り扱いについて	64
Wi-Fi（無線 LAN）について	65

各部のなまえ



* ケンジントンロックなどのセキュリティーケーブルを取り付けることができます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

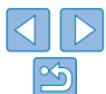
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

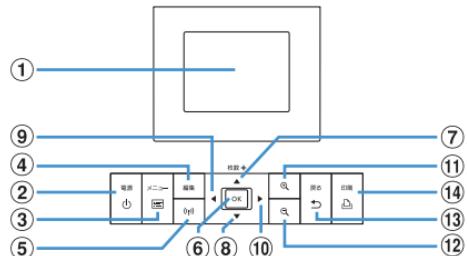
ケーブル接続での印刷

故障かな？と思ったら

付録

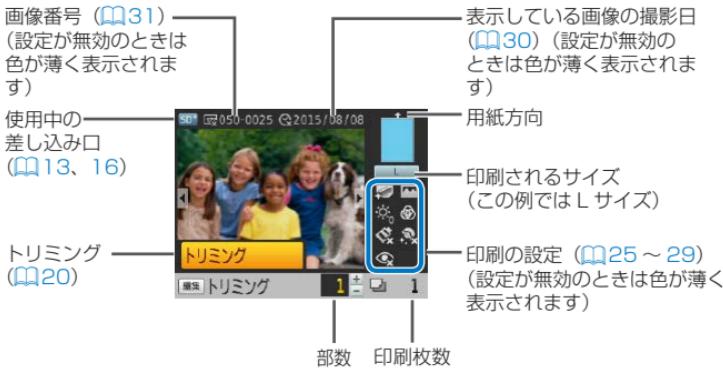


操作部



本書での表記	名称	機能
①	-	画面（液晶モニター） 画像や各種設定画面、エラーメッセージを表示します（ 図59 ）。
②	<  >	電源ボタン 電源を入／切します（ 図12 ）。
③	<  >	メニュー ボタン メニュー画面を表示します（ 図12 ）。
④	-	編集ボタン 編集メニュー画面を表示したり、トリミング枠を回転したりします。
⑤	<()>	Wi-Fi ボタン Wi-Fi 接続方法の設定画面を表示します（ 図47 ）。
⑥	<  >	OK ボタン 選んだ項目を設定します。
⑦	<  >	上／+ ボタン 部数の指定や、設定項目を選びます。
⑧	<  >	下／- ボタン
⑨	<  >	左ボタン 表示画像を切り換えたり、設定値を変えたりします。
⑩	<  >	右ボタン
⑪	<  >	拡大ボタン 画面表示を切り換えたり、トリミング枠を拡大したりします。
⑫	<  >	縮小ボタン 画面表示を切り換えたり、トリミング枠を縮小したりします。
⑬	<  >	戻るボタン 1つ前の画面に戻ったり（ 図25 ）、印刷を中止したりします（ 図15 ）。
⑭	< >	印刷ボタン 印刷をはじめます（ 図15 ）。

画面の表示内容一覧



画面の表示を切り換える

<> ボタンを押すと、画面いっぱいに解像度を高くして画像を表示できます。このとき、印刷される範囲を示す枠が表示されます。<> ボタンを押すと 1 枚表示に戻ります。
<> ボタンを押すと、画像を 9 枚表示できます。<> ボタンを押すと 1 枚表示に戻ります。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



基本操作

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

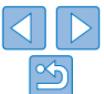
ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録

準備	8
インクを準備する	8
ペーパーカセットを準備する	8
インクとペーパーカセットを入れる	9
セルフィーを置いて電源をつなぐ	10
表示言語を選ぶ	11
カードと画像の確認	13
使えるカードを確認する	13

印刷できる画像を確認する	13
画像の印刷（えらんで印刷）	14
用紙が余るので防ぐ	14
USBメモリーの画像を印刷する	16
選んだ画像を1枚だけ印刷する	16
印刷した写真的保管	17
印刷後のかたづけ	17

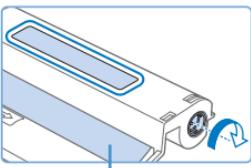


準備

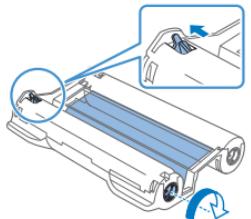
画像を印刷するための準備をします。ここで説明は、L サイズのカラーインク／ペーパーセット（別売）（図2）を使ったときを例に説明していますが、L サイズ以外のカラーインク／ペーパーセットを使うときも、同じ操作で準備できます。

なお、ホコリやチリなどがインクシートや用紙に付くと、印刷した写真にスジが入ったり、故障の原因（図4）にもなりますので十分注意してください。

インクを準備する



インクシート



インクやインクシートを確認する

- インクシートに触れないようにインクを持ち、印刷する用紙とインクの「用紙サイズ表示」（L SIZE、POSTCARD SIZE、CARD SIZE）があつてることを確認します。
- インクシートにたるみがないか確認します。たるみがあるとセルфиーに入れたときにインクシートが切れたり破れて印刷できなくなるため、図のように軸を軽く回してたるみをとります。
- 下面にロックのあるインクでは、図のようにロックを押して解除しながら軸を軽く回してたるみをとります。



- 「インクシートに触れない」、「濡れた手でインクを持たない」、「インクシートにホコリやチリなどを付けない」よう注意してください。汚れや水滴により「写真にスジが入る」、「きれいに印刷されない」他、インクシートが切れて印刷できなくなったり、故障の原因（図4）になることがあります。
- たるみをとるために軸を回すときは、軽く回してたるみをとるだけにしてください。強く回したり、回し過ぎるとインクシートが切れて印刷できなくなったり、印刷に必要なインクシートが足りなくなって用紙が余ることがあります。
- 使いきったインクは、再使用しないでください。正しく印刷されなかつたり、用紙が詰まるなどの故障の原因となることがあります。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

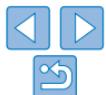
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

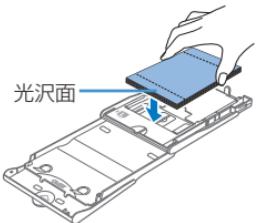
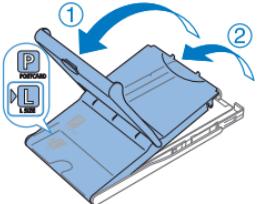
ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



ペーパーカセットを準備する



3 用紙を入れる

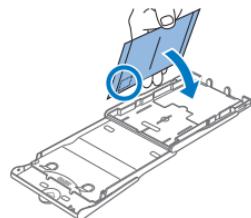
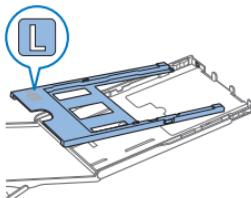
- 準備したペーパーカセット用の用紙を入れれます。
- ペーパーカセットに入れられる用紙は18枚までです。19枚以上の用紙を入れると、故障や誤動作の原因になります。
- 用紙を図のように持ち、光沢のある面を上にして入れます。(光沢のある面には触らないでください。きれいに印刷できなくなります)
- 用紙に「保護シート」が付いているときは、保護シートを取り除いて、用紙だけを入れます。



4 ふたを閉める

- 中ふたを「カチッ」と音がするまでしっかりと閉めます。
- 外ふたは印刷するときは開いたまま使います。

ポストカードサイズで印刷するとき



- 付属のPCPL-CP400でポストカードサイズの印刷をすることもできます。このときは、図のようにアダプターを取り外してから、ポストカードサイズの用紙を入れてください。

- 切手欄のあるポストカードサイズのときは、切手欄を図の向きにして入れます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

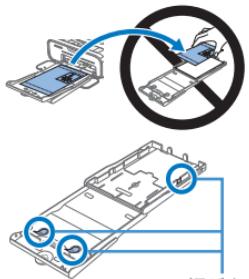
故障かな?と思ったら

付録





- ・セルフィーの性能を最大限発揮し、快適に印刷するために、キヤノン純正「カラーインク／ペーパーセット」のセルフィーCPシリーズ専用インクと専用用紙をお使いになることをおすすめします。
- ・セルフィーESシリーズ専用インクや専用用紙、郵便はがきは使えません。
- ・以下のことは絶対に行わないでください。故障や誤動作の原因となります。
 - 用紙の表（光沢のある面）と裏を逆に入れる
 - 印刷前に用紙のミシン目を折り曲げたり、切り離す
 - はがれかけたシール紙や、はがした部分のあるシール紙を使う
 - 印刷前の用紙に文字などを書き込む
 - 一度印刷した用紙や一部にしか画像が印刷されておらず余白が残っている用紙を再使用する（図4）
- ・ペーパーカセットの板バネには触らないでください。
変形すると紙送りがうまくできなくなります。
- ・カードサイズのペーパーカセットでは、板バネは上面の真ん中に1つ付いています。
- ・「用紙の表（光沢のある面）に触れたり、こすらない」、「濡れた手で用紙を持たない」、「用紙にホコリやチリなどを付けない」よう注意してください。汚れや水滴により「写真にスジが入る」、「きれいに印刷されない」他、故障の原因（図4）になることがあります。

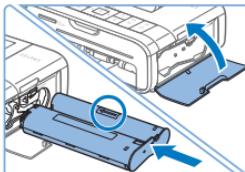
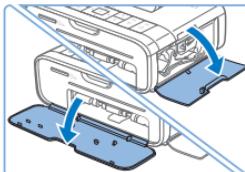


板バネ

インクとペーパーカセットを入れる

1 カバーを開ける

- ペーパーカセットカバーとインクカバーを開けます。



2 インクを入れる

- インクをインク上の矢印方向に、「カチッ」と音がして、ロックされるまで差し込みます。
- インクカバーを閉めます。

3 ペーパーカセットを取り付ける

- 外ふたが開いていることを確認して（図9）、ペーパーカセットが突きあたるまで差し込みます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

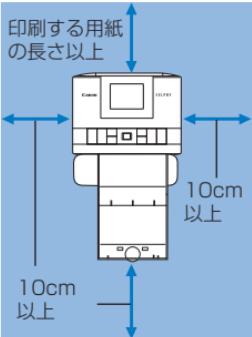
ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録

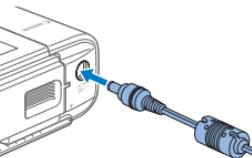


セルフィーを置いて電源をつなぐ



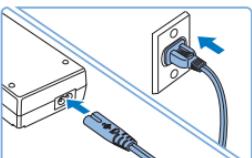
1 セルフィーを置く

- 机などのしっかりしたもののに上に置いてください。ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所には、絶対に置かないでください。
- 電磁波や強い磁気を出している機器からは離してください。
- セルフィーの周囲は、10cm 以上あけてください。
- セルフィーのうしろは、印刷時に用紙が出たり入ったりするため、印刷する用紙の長さ以上あけてください。



2 プラグをセルフィーにつなぐ

- アダプターのプラグをセルフィーの端子にしっかりと差し込みます。



3 電源コードをつなぐ

- 電源コードをアダプターに差し込み、プラグをコンセントに差し込みます。



- モーターなどの強力な磁場を発生させる装置の近くや、ホコリやアリの多いところにセルフィーを置かないでください。故障や誤動作の原因となります。
- テレビやラジオなどの近くにセルフィーを置かないでください。誤動作の原因となります。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

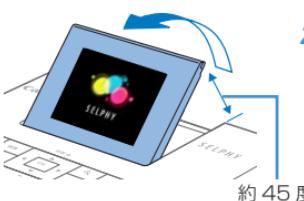
故障かな?と思ったら

付録



表示言語を選ぶ

画面に表示される言語を変えられます。



1 電源を入れる

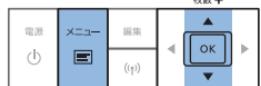
- <○> を押したままにして、左の画面が表示されたら <○> をはなします。
- 電源を切るときは <○> を押したままにして、画面の表示が変わったら <○> をはなします。

2 画面（液晶モニター）をおこす

- 液晶モニターは約 45 度までおきます。それ以上の角度までおこそうとすると故障の原因になりますので、無理におこさないでください。

3 設定画面を表示する

- <□> を押します。
- <▲> か <▼> を押して [設定の変更] を選び、<OK> を押します。



4 言語設定画面を表示する

- <▲> か <▼> を押して [言語] を選び、<OK> を押します。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



カードと画像の確認

使えるカードを確認する

そのまま使えるカード

- SD (エスディー) メモリーカード
- SDHC (エスディーエイチシー) メモリーカード
- SDXC (エスディーエックスシー) メモリーカード



専用アダプター（市販品）を使うと使えるカード

- miniSD (ミニエスディー) メモリーカード
- miniSDHC (ミニエスディーエイチシー) メモリーカード
- microSD (マイクロエスディー) メモリーカード
- microSDHC (マイクロエスディーエイチシー) メモリーカード
- microSDXC (マイクロエスディーエックスシー) メモリーカード



- アダプターが必要なカードは、必ずアダプターを使ってカード差し込み口に差し込んでください。
アダプターを使わずに差し込むと、取り出せなくなる恐れがあります。
- 撮影した機器で初期化したカードをお使いください。パソコンで初期化したカードでは、画像を認識できないことがあります。



- カードやアダプターの使いかたについては、カードやアダプターの使用説明書を参照してください。

USB メモリーについて

USB メモリー（市販品）をセルфиーにつないで、USB メモリー内の画像を印刷することもできます（[図 16](#)）。

印刷できる画像を確認する

セルфиーで印刷できるのは、Exif 規格に準拠した JPEG 画像です。



- パソコンで編集した画像や、撮影時の画像サイズによっては正しく表示・印刷できないことがあります。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

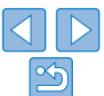
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

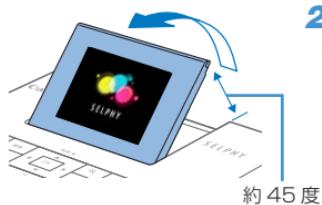
故障かな?と思ったら

付録



画像の印刷（えらんで印刷）

画像を選び、部数を指定して印刷することができます。なお、ここでの説明は、SD カードを使ったときを例に説明していますが、SD カード以外のカードも、同じ操作で印刷できます。



1 電源を入れる

- <○> を押したままにして、左の画面が表示されたら <○> をはなします。
- 電源を切るときは <○> を押したままにして、画面の表示が変わったら <○> をはなします。

2 画面（液晶モニター）をおこす

- 液晶モニターは約 45 度までおきます。それ以上の角度までおこそうとすると故障の原因になりますので、無理におこさないでください。



3 カード差し込み口にカードを差し込む

- カードを図の向きにして、「カチッ」と音がするまで差し込みます。
- カードを取り出すときは、「カチッ」と音がするまでカードを押し込み、ゆっくり指を放します。
- 手順 4 の画面（画像表示画面）(図6) が表示されます。

4 画像を選ぶ

- <◀> か <▶> を押して印刷したい画像を選びます。
- <◀> か <▶> を押したままになると、画像を 5 枚ずつとばして表示します。

5 部数を選ぶ

- <▲> か <▼> を押して部数を選びます。
- <▲> か <▼> を押したままになると、5 部ずつ増減します。
- 別の画像もいっしょに印刷するときは、もう一度、手順 4 と 5 の操作を繰り返します。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

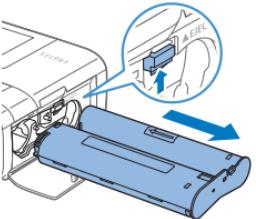
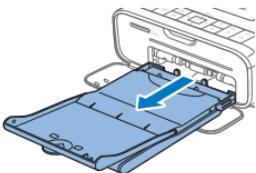
Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録





6 印刷する

- <□> を押すと印刷がはじまります。
- 印刷中にセルフィーの背面から用紙が一時的に出てきますが、印刷が終わってペーパーカセットの上に出てくるまでは、用紙に触れないでください。
- 印刷された用紙は、ペーパーカセットの上に出てきますが、19枚以上はためないようにしてください。
- 印刷を途中で中止するときは必ず <↔> を押して中止してください。

7 用紙を入れる

- 画面に用紙が無くなったことを知らせるメッセージが表示されたときは、電源を切らずにペーパーカセットをセルフィーから抜きます。
- 新しい用紙を入れて (図9)、もう一度セルフィーに差し込みます (図10)。

8 インクをかえる

- 画面にインクが無になったことを知らせるメッセージが表示されたときは、電源を切らずにインクカバーを開けます。
- ロックを図の方向へ動かすとインクが出てくるので、新しいインクを入れます (図8、10)。



● 電源を入れて、セルフィーの動作音がしている間や印刷中は、「ペーパーカセットを抜く」、「インクカバーを開ける」、「カードを抜く」ことは、絶対にしないでください。故障の原因となります。

● 印刷を途中で中止するときは必ず <↔> を押して中止してください。印刷中に <○> を押しても印刷を中止することはできず、電源プラグを抜くなどの操作を行うと故障の原因となります。



- カードに大量の画像が保存されているときは、手順4の画面に画像が表示されるまでに時間がかかることがあります。
- [印刷指定画像 (DPOF) があります] の画面が表示されたときは、「カメラで指定した画像を印刷する (DPOF印刷)」(図54) を参照してください。
- 手順4～5の操作で印刷指定できる画像は最大99画像までで、1画像につき指定できる部数は最大99部です。なお、指定した画像の合計が999枚を超える指定はできません。
- <↔> を押して印刷を中止しても、印刷中の用紙は最後まで印刷されます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

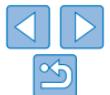
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



用紙が余ることを防ぐ

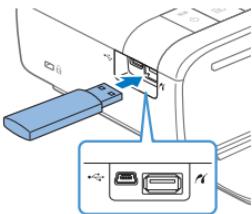
インクが足りなくなることにより用紙が余ってしまうことを防ぐため、以下のことに注意してください。

- ・インクシートのたるみをとるときに、軸を回し過ぎない (図8)。
- ・印刷を途中で中止するときは必ず<□>を押して中止し、<□>を押して中止する前に電源を切らない (手順6)。
- ・画面に用紙が無くなったことを知らせるメッセージが表示されたときは、電源を切らずインクを入れたままで、用紙を入れるか (手順7)、<□>を押して印刷を中止する (手順6)。

ただし、お使いになる状況によっては上記の操作を行っても、インクシートが足りなくなることによる用紙の余りを防ぐことができないことがありますので、予めご了承ください。

USBメモリーの画像を印刷する

USBメモリー（市販品）内の画像も、カード内の画像と同じように印刷できます。



- ・カードを差し込んでいるときは抜きます。
- ・図のようにUSBメモリーを差し込みます。
- ・以降の操作は、カード内の画像を印刷するときと同じ操作で印刷できます (図14～15)。



- ・お使いになるUSBメモリーによっては、抜き差しづらかったり、正しく動作しなかったりすることがあります。
- ・USBメモリーの使いかたについては、お使いのUSBメモリーの使用説明書を参照してください。

選んだ画像を1枚だけ印刷する

かんたんな操作で、選んだ画像を1枚だけ印刷することができます。



- ・「画像の印刷（えらんで印刷）」の手順1～4 (図14) の操作で画像を選びます。
- ・<□>を押すと、選んだ画像が1枚だけ印刷されます。



- ・「画像の印刷（えらんで印刷）」の手順4～5 (図14) の操作で印刷する画像や部数を指定しているときは、上記の操作を行っても印刷指定した画像の印刷が優先されます。そのため、図14の手順4の画面で印刷される部数の数値が「0」になっている状態で操作してください。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



印刷した写真の保管

- 用紙の両側にミシン目がある写真は、ミシン目を折り曲げて切り取ることができます。
 - 写真に文字を書くときは、油性ペンで書いてください。
 - 印刷面の変色を防ぐため、「40度を超える高温になるところ」、「湿気やホコリの多いところ」、「直射日光があたるところ」では、写真を保管しないでください。
 - 変色や色落ち、色移りの原因になりますので、印刷面に「粘着テープなどを貼る」、「ビニール製のデスクマット、名刺ケース、プラスチック製消しゴムを触れさせる」、「アルコールなどの揮発性溶剤をつける」、「他のものに密着させたまま放置する」などはしないでください。
 - アルバムに入れて保管するときは、収納部分がナイロン系、ポリプロピレン、セロハンのものを選んでください。
- !** • 保存状態や時間の経過によって、印刷面が変色することがあります
が、この点については補償いたしかねます。



印刷後のかたづけ

- 電源を切り（[12](#)）、カードやUSBメモリーを抜きます。
 - 画面（液晶モニター）をおこしているときは画面を保護するため、たおして収納します。
 - 電源コードのプラグをコンセントから抜き、アダプターのプラグをセルフラーから抜きます。
 - アダプターが熱いときは、冷ましてからかたづけてください。
 - ペーパーカセットを抜き、ペーパーカセットカバーを閉めます。残った用紙はペーパーカセットに入れたまま外ふたを閉め、高温多湿を避けてホコリが入らない暗いところに保管します。
 - インクは、セルフラーに入れたまま保管します。
 - セルフラーは水平にして、ホコリやチリが入らない暗いところに保管します。ホコリやチリが入ると、写真的白すじや故障の原因になります。
- !** • 複数のインクがあるときは、1つはセルフラーに入れて、その他はホコリがつかないよう箱や袋などに入れ、暗いところに保管してください。
- 包装から出す前の用紙やインクは、包装を開けず、暗いところに保管してください。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



いろいろな印刷

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

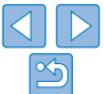
故障かな?と思ったら

付録

画像の一部だけの印刷や、証明写真の印刷のほか、セルфиーの設定を変えていろいろな印刷をする操作について説明しています。

すべての画像の印刷	19
画像を切り抜く（トリミング）.....	20
証明写真の印刷	21
画像を切り抜く	23
履歴から画像を選んで印刷（焼き増し印刷）.....	23
設定の変更	24
設定する	25
写真的仕上がりを選ぶ（表面仕上げ）	25
フチをつけて印刷する（フチ）	26
レイアウトを選んで印刷する（レイアウト）.....	26
写真を自動的に補正する（自動補正）	28

明るさを補正して印刷する（明るさ補正）	28
色あいを調整する（色調整）.....	28
画像の色調を変えて印刷する（マイカラー）.....	29
人の肌がきれいに見える写真にする（美肌）.....	29
人の赤目を補正して印刷する（赤目補正）	29
日付を入れて印刷する（日付）.....	30
日付スタイル（並び順）を選んで印刷する（日付スタイル）.....	30
画像番号を入れて印刷する（画像番号）	31
証明写真印刷を優先的に使う（証明写真優先）	31
電源を入れなおしたときに同じフチ、レイアウトの設定を使う （印刷設定の記憶）	32
節電する（節電）	32



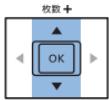
すべての画像の印刷

カード内に保存されているすべての画像を、一括して印刷することができます。



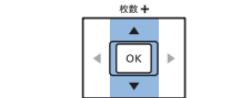
1 メニューを表示する

- <▲>を押します。



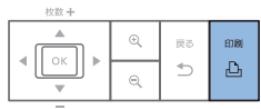
2 設定画面を表示する

- <▲>か<▼>を押して [すべてを印刷] を選び、<OK>を押します。



3 部数を選ぶ

- <▲>か<▼>を押して部数を指定します。
- <▲>か<▼>を押したままになると、5部ずつ増減します。



4 印刷する

- <印 刷>を押すと印刷がはじまります。
- 印刷を途中で中止するときは、<戻る>を押します。



- カード内に保存されている画像が999枚を超えるときは、撮影日時が新しい順に999枚までの画像が印刷されます。
- 手順3の操作で指定できる部数は最大99部です。ただし、カード内の画像数と部数の合計が999枚を超えるような指定はできません。(例として、カードに100画像が入っているときに指定できる部数は、最大9部です)

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

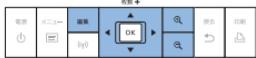
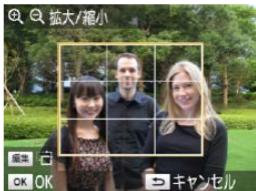
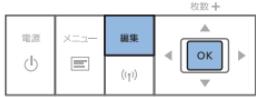
故障かな?と思ったら

付録



画像を切り抜く（トリミング）

画像の一部分を切り抜いて印刷することができます。



1 トリミング画面を表示する

- 「画像の印刷（えらんで印刷）」の手順4（[14](#)）の操作で画像を選んだあと、編集ボタンを押して、<OK>を押します。
- 画面に切り抜く範囲を示すトリミング枠が表示されます。

2 切り抜く範囲を決める

- 編集ボタンを押すたびに、トリミング枠が縦、横に切り替わります。
- <▲><▼><◀><▶>を押すと、トリミング枠が移動します。
- <⊕>を押すとトリミング枠が大きくなり、<⊖>を押すと小さくなります。



3 設定する

- <OK>を押すと切り抜く範囲が設定されて、画像表示画面に戻ります。
 - 別の画像も切り抜いて、いっしょに印刷するときは、もう一度手順1～3の操作を行います。
- ## 4 印刷する
- 「画像の印刷（えらんで印刷）」の手順6（[15](#)）の操作で印刷します。
 - 印刷が終わると、切り抜く範囲の設定は解除されます。



- 一度設定した切り抜き範囲を変えたいときは、画像表示画面で編集ボタンを押したあと、<▲>か<▼>を押して【トリミング調整】を選び、<OK>を押して手順2～3の操作を行います。
- 切り抜き範囲を設定したあとに切り抜きをやめたいときは、画像表示画面で編集ボタンを押したあと、<▲>か<▼>を押して【トリミング解除】を選び、<OK>を押すと表示されるトリミング解除画面で、もう一度<OK>を押します。
- 設定した切り抜き範囲は、印刷前にセルフィーの電源を切るか、カードを抜くなどの操作を行うと、すべて解除されます。
- 切り抜き範囲を一度に設定できるのは、最大99画像です。
- 【すべてを印刷】、【焼き増し印刷】、【DPOF印刷】で印刷するときや、【レイアウト】（[26](#)）で【インデックス】、【シャッフル】を選んでいたときは、画像を切り抜くことはできません。
- 切り抜く範囲の縦横比は、画面に表示される枠の縦横比から変えることはできません。
- 手順3の画像表示画面で<▲>か<▼>を押すと部数を変えられます。なお、印刷される部数を0部にしても、切り抜く範囲の設定は解除されません。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



証明写真の印刷



撮影した画像を、証明写真として印刷することができます。写真サイズは次の3種類から選べます。

【マニュアル】 長辺と短辺の長さを指定して印刷します。

【パスポート】 国際標準であるICAO規格に準拠した写真を印刷します。

【組み合わせ】 50×50mm(約2.0×2.0in.)と45×35mm(約1.8×1.4in.)の2種類のサイズで印刷します。

- 【マニュアル】と【パスポート】では、1枚の用紙に印刷する画像を2種類まで選べます。
- 用途によっては、正式な証明写真としてお使いいただけないことがあります。詳しくは、写真のご使用先にお問い合わせください。



1 証明写真印刷の設定にする

- <▲>を押します。
- <▲>か<▼>を押して【証明写真】を選び、<OK>を押します。



2 証明写真の仕上がりサイズを指定する

- <◀>か<▶>を押してサイズの指定方法を選びます。
- 【マニュアル】を選んだときは、<▲>か<▼>を押して【長辺】を選び、<◀>か<▶>を押して長辺の長さを選んでから、【短辺】の長さを指定して、もう一度<OK>を押します。なお、【長辺】の長さによって、指定できる【短辺】の長さは自動的に切り換わります。
- 【パスポート】または【組み合わせ】を選んだときは、表示された画像のサイズを確認して<OK>を押します。

3 画像を選んで印刷する

- <◀>か<▶>を押して印刷したい画像を選び、<▲>を押すと画面の右下に✓が表示されます（【マニュアル】、【パスポート】では最大2画像、【組み合わせ】では1画像のみ）。
- 編集ボタンを押すと、切り抜く範囲を設定できます（[20](#)）。
- 「画像の印刷（えらんで印刷）」の手順6（[15](#)）の操作で印刷します。
- 印刷が終わると、設定内容は解除されます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

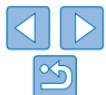
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録





- カードサイズの用紙は使えません。
- 「[チ]」の設定は適用されません。また、日付や画像番号は印刷されません。
- 手順3で2つの画像を選んだときは、レイアウトされているコマの数に応じて、それぞれの画像が半数ずつ印刷されます。なお、コマの数が奇数であるときは、中央のコマは印刷されません。
- 電源を切っても証明写真設定の画面(図21)の設定内容は記憶されています。
- 電源を入れたときやカードを差したときに、証明写真設定の画面(図21)を表示させるようにすることもできます(図31)。
- 印刷された各画像の四隅には、写真を切り取るときの目安となる印が印刷されます。

表示されるサイズを絞り込む

[証明写真] ▶ [サイズ指定] ▶ [マニュアル] を選ぶといろいろなサイズを指定できます。よく使うサイズだけを表示させるようにすることで、サイズを指定しやすくすることができます。

1 設定画面を表示する

- 証明写真のサイズを選ぶ画面の [サイズ指定] ▶ [マニュアル] を選び(図21)、編集ボタンを押します。



2 表示するサイズを選ぶ

- <▲><▼><◀><▶>を押してサイズを選び<OK>を押します。
- ✓が消えて、[証明写真設定]画面(図21)に表示されないようになります。表示させるときはもう一度<OK>を押して✓を表示させます。
- 編集ボタンを押すとすべての✓が消えます。すべてのサイズに✓がないときには編集ボタンを押すとすべてのサイズに✓が表示されます。
- 表示させるサイズを選んだら、<▶>を押します。



- すべてのサイズに✓がないときに<▶>を押すとメッセージが表示されます。<OK>を押して [サイズ絞込み] 画面を表示し、少なくとも1つのサイズに✓を表示させてから<▶>を押してください。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



画像を切り抜く



- [証明写真] の [サイズ指定] で [パスポート] または [組み合わせ] を選んでいるときに切り抜く範囲を表示 (図20) すると、2本の線が表示されます。
- [パスポート] を選んでいるときに2本の線に頭とあごの位置を合わせて切り抜くと、パスポート申請用写真の規格に準拠した顔の位置と大きさで印刷できます。
- [組み合わせ] を選んでいるときは、サイズが異なる2種類の枠が同時に表示されます。



- 顔の位置や大きさ以外の詳細な規格については、写真のご使用先にお問い合わせください。

履歴から画像を選んで印刷（焼き増し印刷）

えらんで印刷 (図14) で印刷した画像には履歴が残ります。印刷履歴から画像を選んで印刷することができます。



1 印刷履歴を表示する

- <左>を押します。
- <▲>か<▼>を押して [焼き増し印刷] を選び、<OK>を押します。

2 画像を選ぶ

- 過去に印刷した画像、レイアウト、ペーパーカセットが履歴情報として表示されます。
- <▲>か<▼>を押して印刷したい画像を選び <OK>を押します。

3 部数を選んで印刷する

- 「すべての画像の印刷」の手順3～4 (図19) の操作で部数を選び、印刷します。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録





- セルフィーが記憶できる印刷履歴は最大 10 件です。
- 履歴情報の設定を変更して印刷することはできません。
- 次の操作を行うと、履歴は消去されます。
 - カードを抜く
 - 電源を切る
- レイアウト (□26) で [シャッフル] または [インデックス] を選んでいるときは、印刷しても履歴は残りません。
- 途中で印刷を中止したときは、履歴は残りません。
- 履歴情報と異なるペーパーカセットまたはインクが入っているときは、印刷できません。

設定の変更

撮影した日付を入れて印刷したり、画像の色調を変えて印刷するなど、いろいろな印刷をすることができます。また、設定した内容は、印刷するすべての画像に反映されるため、画像ごとに設定する必要はありません。

設定できる項目	説明
表面仕上げ (□25)	写真の表面の光沢を抑えた仕上げにすることができます。
フチ (□26)	写真にフチをつけて印刷することができます。
レイアウト (□26)	1 枚の用紙に印刷する画像数を設定することができます。
自動補正 (□28)	画像に応じて、明るさやコントラストなどを自動で補正できます。
明るさ補正 (□28)	画像の明るさを、± 3 の範囲で補正することができます。
色調整 (□28)	色あいを RBCYO ~ 3 の範囲で調整することができます。
マイカラー (□29)	通常の撮影画像とは違った印象の画像にしたり、セピア調や白黒画像に変えることができます。
美肌 (□29)	人の肌がきれいに見える写真にすることができます。
赤目補正 (□29)	目が赤く撮影されてしまった画像の赤目部分を、補正することができます。
日付 (□30)	カメラで記録された撮影日を、写真に入れて印刷することができます。
日付スタイル (□30)	日付を入れて印刷するときの、日付の並び順を変えることができます。
画像番号 (□31)	画像番号を写真に入れて印刷することができます。
証明写真優先 (□31)	証明写真の設定画面を優先的に表示させることができます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

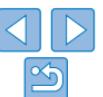
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



設定できる項目	説明
印刷設定の記憶 (32)	[チ] と [レイアウト] の設定を電源を入れなおしても記憶しておけるようにできます。
節電 (32)	自動で電源が切れるようにできます。
言語 (12)	画面に表示される言語を変えられます。

設定する



1 設定画面を表示する

- <□> を押します。
 - <▲> か <▼> を押して [設定の変更] を選び、<OK> を押します。

2 項目を選んで設定を変える

- <▲>か<▼>を押して項目を選びます。
 - <◀>か<▶>を押して設定を変え、
<▷>を押すと設定されます。

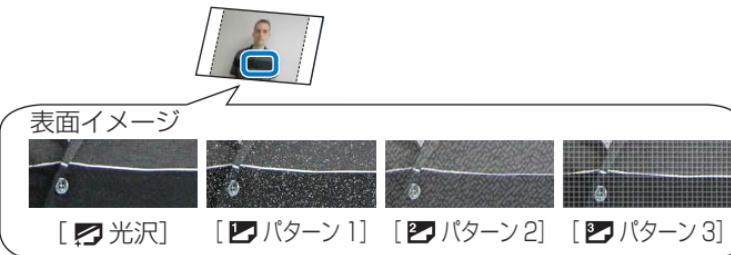
3 画像表示画面を表示する

- <▲>か<▼>を押して[えらんで印刷]を選び、<OK>を押します。
 - 設定できる項目は、[図25～32](#)を参照してください。

4 印刷する

- 印刷する画像と部数(14)を選び、<

写真の仕上がりを選ぶ（表面仕上げ）



- 写真の表面に細かい凹凸を加えることで、光沢を抑えた仕上がりにすることができます。

 光沢（初期設定項目）	光沢のある表面に仕上がります。
 パターン1	粗めのパターンで表面に凹凸を加え、光沢を抑えた仕上がりにします。
 パターン2	細かいパターんで表面に凹凸を加え、光沢を抑えた仕上がりにします。
 パターン3	細かい格子状で表面に凹凸を加え、光沢を抑えた仕上がりにします。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



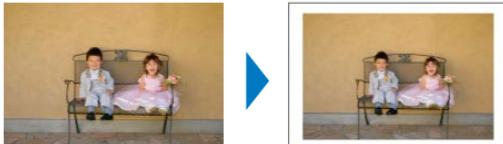


- 電源を入れるときのセルフィー内部の温度によっては効果が薄いことがあります。電源を入れる前に、気温が10～35℃の環境にセルフィーを置き周囲の温度になじませてから、電源を入れて印刷してください。



- セルフィーの電源を切ると、[光沢]に戻ります。

フチをつけて印刷する（フチ）



- 写真にフチをつけて印刷することができます。
- フチなし（初期設定項目）、 フチあり

- セルフィーの電源を切ると、[フチなし]に戻ります。設定を記憶させることもできます（[32](#)）。

レイアウトを選んで印刷する（レイアウト）



- 1枚の用紙に印刷する画像数を設定することができます。印刷枚数を指定した画像が（[14](#)）、設定したレイアウトで印刷されます。
- カラーインク／ラベルセット KC-18IL（8分割シール紙）（[2](#)）では、[8面配置]に設定してください。

<input type="checkbox"/> 1面配置 (初期設定項目)	1枚の用紙に1枚の画像が印刷されます	<input type="checkbox"/> 2面配置 (固定サイズ)	1枚の用紙にカードサイズ相当の画像が2枚印刷されます
<input type="checkbox"/> 2面配置	1枚の用紙に2枚の画像が印刷されます	<input checked="" type="checkbox"/> インデックス	画像がインデックス印刷されます
<input type="checkbox"/> 4面配置	1枚の用紙に4枚の画像が印刷されます	<input type="checkbox"/> シャッフル	画像が自動的にいろいろな大きさに配置されて印刷されます
<input checked="" type="checkbox"/> 8面配置	1枚の用紙に8枚の画像が印刷されます		

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録





- セルフキーの電源を切ると、[□ 1面配置] に戻ります。設定を記憶させることもできます (図32)。
- 画像の配置は指定できません。
- レイアウトの設定によっては、[日付] (図30)、[画像番号] (図31)、[自動補正] (図28)、[赤目補正] (図29)、[チ] (図26)、[美肌] (図29) の設定が反映されないことがあります。
- [□ インデックス] を選んでいるときに [すべてを印刷] (図19) を行うと、カード内のすべての画像を一覧で印刷できます。

いろいろな大きさの画像を配置して印刷する (シャッフル)



- 画像を自動的にいろいろな大きさで配置して、印刷することができます。
- 1枚の用紙に、最大8枚または最大20枚の画像を配置することができます。
- 「Lサイズ」または「ポストカードサイズ」の用紙 (図2) に印刷することができます。



- 「設定する」(図25)の手順2の画面で、<▲>か<▼>を押して [レイアウト] を選びます。<◀>か<▶>を押して [□ シャッフル] を選び、<OK>を押します。
- 表示される左の画面で <▲> か <▼> を押して項目を選びます。
- <◀> か <▶> を押して設定を変え、<▷> を押すと設定されます。



- 画像の配置は指定できません。
- 印刷がはじまるまでに時間がかかることがあります。

1枚の用紙にカードサイズ相当の画像を2枚印刷する (2面配置 (固定サイズ))



- 1枚の「Lサイズ」または「ポストカードサイズ」の用紙 (図2) に、カードサイズ相当の画像を2面配置して印刷することができます。



- 「設定する」(図25)の手順2の画面で、<▲> か <▼> を押して [レイアウト] を選びます。<◀> か <▶> を押して [□ 2面配置 (固定サイズ)] を選び、<OK>を押します。
- 表示される左の画面で <▲> か <▼> を押して項目を選びます。
- <◀> か <▶> を押して設定を変え、<▷> を押すと設定されます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録





- [フチ] (図26) で [フチあり] を選ぶと、[中央揃え] で [切] を選ぶことができるようになります。
- 4:3 またはそれよりも細長い縦横比の画像を印刷するときは、[中央揃え] で [切] を選んでも、印刷される画像の配置は同じになります。



- 印刷された各画像の四隅には、写真を切り取るときの目安となる印が印刷されます。



写真を自動的に補正する（自動補正）



- 画像に応じて、明るさやコントラストなどを自動で補正します。
- 入（初期設定項目）、 切



- 画像によっては、正しく補正されないことがあります。



- セルフィーの電源を切ると、[入] に戻ります。
- [レイアウト] (図26) で [インデックス] を選んでいるときは、[自動補正] は反映されません。
- 補正の効果は、レイアウトや印刷する用紙の大きさによって変わることがあります。



明るさを補正して印刷する（明るさ補正）



- 画像の明るさを、±3 の範囲で補正することができます。
- + の数値が大きくなるほど明るくなり、- の数値が大きくなるほど暗くなります。

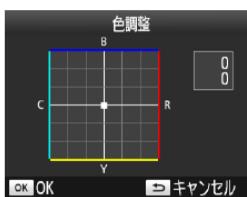


- セルフィーの電源を切ると、[±0] に戻ります。



色あいを調整する（色調整）

- 色あいを RBCYO ~ 3 の範囲で調整することができます。



- 「設定する」(図25) の手順 2 の画面で、<▲>か<▼>を押して [色調整] を選び、<OK> を押します。
- <▲><▼><◀><▶>を押して値を選び、<OK> を押すと設定されます。



- セルフィーの電源を切ると [0,0] に戻ります。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



画像の色調を変えて印刷する（マイカラー）

- 通常の撮影画像とは違った印象の画像にしたり、セピア調や白黒画像に変えることができます。

切 (初期設定項目)	-	ポジフィルム	ポジフィルムのように自然で色鮮やかな色調になります
くっきり	コントラストと色の濃さを強調し、くっきりした印象の色調になります	セピア	セピア調になります
すっきり	コントラストと色の濃さを抑え、すっきりとした印象の色調になります	白黒	白黒になります

- セルフィーの電源を切ると、[切] に戻ります。
- マイカラーの設定によっては、[赤目補正] (図29) の設定が反映されないことがあります。

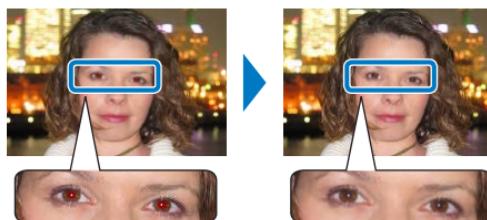
人の肌がきれいに見える写真にする（美肌）

- 人の肌がきれいに見える写真にすることができます。
- 切 (初期設定項目)、 入

- 人の肌以外を補正したり、思ったような効果が得られないことがあります。

- 印刷が終わる、セルフィーの電源を切る、カードを抜くなどの操作を行うと、[切] に戻ります。
- [レイアウト] (図26) で [インデックス] を選んでいるときは、[美肌] は反映されません。

人の赤目を補正して印刷する（赤目補正）



- 目が赤く撮影されてしまった画像の赤目部分を、補正することができます。
- 切 (初期設定項目)、 入

- 赤目以外の部分を誤って補正することがあります。赤目現象が起こっている画像を印刷するときはのみ [入] に設定してください。

- セルフィーの電源を切るか、カードを抜くと、[切] に戻ります。
- 「顔が画面全体に対して極端に小さい／大きい」、「顔が暗い／明るい」、「顔が横や斜めを向いていたり、顔の一部が隠れている」などの画像では、赤目が検出されなかったり、思いどおりに補正されないことがあります。
- [レイアウト] (図26) で [2面配置]、[4面配置]、[8面配置]、[インデックス] を選んでいるときは、赤目補正は行われません。
- [マイカラー] (図29) で、[セピア]、[白黒] を選んでいるときは、赤目補正是反映されません。
- 補正の効果は、切り抜く範囲の設定やレイアウト、印刷する用紙の大きさによって変わることがあります。



日付を入れて印刷する（日付）

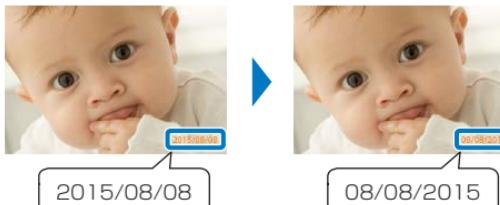


- カメラで記録された撮影日を、写真に入れて印刷することができます。
- 切（初期設定項目）、 オレンジ／黒、 無色

- !
- カメラなどで日付が写し込まれた画像では、日付が重複して印刷されないように、[切] にしてください。

- 筆記用具
- セルフィーの電源を切ると、[切] に戻ります。
 - 印刷される日付は、カメラが撮影時に画像へ記録した日付です。そのため、セルフィーでは変えられません。
 - [日付スタイル] ([30](#)) で、日付のスタイル（並び順）を変えることができます。
 - [レイアウト] ([26](#)) で [シャッフル] を選んでいるときは、日付は印刷されません。
 - [証明写真] ([21](#)) を選んでいるときは、日付は印刷されません。
 - 画像の縦横比、印刷の向き、用紙サイズによっては、日付を印刷できないことがあります。
 - DPOF印刷 ([54](#)) で日付を「入」にしているときは、セルフィーでの設定が「切」でも「オレンジ／黒」で印字されます。
 - 画像の縦横比、印刷の向き、用紙サイズによっては、[無色] を選んでも「無色」で印刷できないことがあります。
 - DPOF印刷 ([54](#)) で日付を「入」にしたときに [無色] を選んでも「無色」で印刷できないときは、「 オレンジ／黒」で印刷されます。

日付スタイル（並び順）を選んで印刷する（日付スタイル）



- 日付を入れて印刷 ([30](#)) するときの、日付の並び順を変えることができます。
- 年／月／日（初期設定項目）、月／日／年、日／月／年

- 筆記用具
- 設定した内容は、セルフィーの電源を切ったり、カードを抜いたりしても記憶されています。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



■ 画像番号を入れて印刷する（画像番号）

- 画像番号を写真に入れて印刷することができます。
-  切（初期設定項目）、 オレンジ / 黒、 無色



- セルフィーの電源を切ると、 切] に戻ります。
- 印刷される画像番号は、カメラが撮影時に画像へ記録した画像番号です。そのため、セルフィーでは変えられません。
- [レイアウト] () で [ シャッフル] を選んでいるときは、画像番号は印刷されません。
- [証明写真] () を選んでいるときは、画像番号は印刷されません。
- 画像の縦横比や用紙サイズによっては、画像番号を印刷できないことがあります。
- DPOF 印刷 () で画像番号を [入] にしているときは、セルフィーでの設定が [切] でも [オレンジ / 黒] で印字されます。
- 画像の縦横比、印刷の向き、用紙サイズによっては、 を選んでも [無色] で印刷できないことがあります。
- DPOF 印刷 () で画像番号を [入] にしたときに [ 無色] を選んでいても [無色] で印刷できないときは、 オレンジ / 黒] で印刷されます。

■ 証明写真印刷を優先的に使う（証明写真優先）

- 電源を入れたとき、カードを差したとき、印刷後に、証明写真設定の画面 () が表示されるようにできます。
- [切] のときは、[えらんで印刷] の画面 () が表示されます。
- 切（初期設定項目）、入



- 「設定する」 () の手順 2 の画面で、<▲> か <▼> を押して [証明写真優先] を選び、<OK> を押します。
- 表示される左の画面で <▲> か <▼> を押して設定を変え、<OK> を押すと設定されます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録





電源を入れなおしたときに同じフチ、レイアウトの設定を使う（印刷設定の記憶）

- 電源を切っても、フチ（[図26](#)）やレイアウト（[図26](#)）の設定を記憶させることができます。
- 切（初期設定項目）、入
- フチ、レイアウトのそれぞれで設定できます。



- 「設定する」（[図25](#)）の手順2の画面で、<▲>か<▼>を押して [印刷設定の記憶] を選び、<OK>を押します。
- 表示される左の画面で <▲> か <▼> を押して、[フチ設定] か [レイアウト設定] を選んで <OK> を押します。
- 表示された画面で <▲> か <▼> を押して設定を変え、<OK> を押すと設定されます。

節電する（節電）

- セルフィーを操作しない状態が約5分間続くと、自動で電源が切れます。
- 入（初期設定項目）、切



- 以下のときは、自動で電源は切れません。
 - 他の機器とつないでいるとき
 - Wi-Fi機能を有効にしているとき
 - 画面にエラーメッセージなどが表示されているとき
- 複数の画像を印刷したときに印刷できない画像（[図13](#)）が含まれているときは、[印刷できない画像がありました 印刷を中止しますか?] が表示されて印刷が中断されます。このとき、自動で電源は切れません。

Wi-Fi 接続での印刷

表紙

Wi-Fi®（ワイファイ）^{*1}に対応したスマートフォンやパソコンに保存されている画像を、無線を使って印刷する方法について説明しています。

- 本機器は Wi-Fi 認定製品です。Wi-Fi に対応したスマートフォン^{*2}、タブレット端末^{*2}、カメラ^{*3}、パソコンに保存されている画像を、無線を使って印刷することができます。

* 1 Wi-Fi とは、相互接続性が認定されたことを示す無線 LAN 機器のブランド名称です。

* 2 お使いのスマートフォンやタブレット端末に専用のアプリケーション「Canon PRINT Inkjet/SELPHY」をインストールする必要があります（AirPrint に対応したアプリケーションを使うと、専用のアプリケーションをインストールしなくても印刷できます（[図36](#)）。アプリケーションの詳細（対応する機種や機能など）については弊社 Web サイトでご確認ください。なお、以降、スマートフォンとタブレット端末を合わせて「スマートフォン」と記載しています。

* 3 Wi-Fi で使える PictBridge（DPS over IP）に対応している必要があります。



- Wi-Fi 機能を使う前に、「Wi-Fi（無線 LAN）について」（[図65](#)）を必ずお読みください。
- Wi-Fi 接続での印刷では、一部の機能は使えません。



- 本書では、Wi-Fi ルーターなどの無線親機をすべて「アクセスポイント」と呼びます。

スマートフォンからの印刷	34
2 回目からの印刷	36
AirPrint を使って印刷する	36
カメラからの印刷	37
2 回目からの印刷	38
パソコンからの印刷	39
アクセスポイントを確認する	39
セルフィーをアクセスポイントに接続する	40
2 回目からの接続	44
パソコンから画像を印刷する（Windows）	45
パソコンから画像を印刷する（Mac OS）	46

その他の Wi-Fi 機能	47
ダイレクト接続のパスワードに関する設定をする	47
接続方法を変える	47
Wi-Fi を使わない	47
Wi-Fi の設定情報を確認する	47
プリンターナー名を変える	47
通信プロトコルを設定する	48
Wi-Fi の設定を初期化する	48
文字入力の方法	48

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



スマートフォンからの印刷

アクセスポイントがない場所でもスマートフォンとセルフィーを接続して印刷することができます。なお、AirPrintに対応したアプリケーションを使うと、専用のアプリケーションをインストールしなくとも印刷できます（図36）。

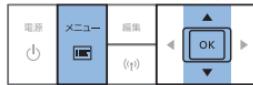


1 スマートフォンに専用のアプリケーションをインストールする

- iOS 端末（iPhone、iPad、iPod touch）では、App StoreからCanon PRINT Inkjet/SELPHYをダウンロードし、インストールします。
- Android 端末では、Google PlayからCanon PRINT Inkjet/SELPHYをダウンロードし、インストールします。
- Windows RT 端末では、Windows StoreからCanon PRINT Inkjet/SELPHYをダウンロードし、インストールします。

2 セルフィーの準備をする

- カードやUSBメモリーを差し込んでいるときは抜きます。
- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフィーに入れます。詳しくは、「準備」（図8）を参照してください。



3 設定画面を表示する

- <左>を押します。
- <▲>か<▼>を押して [Wi-Fi 設定] を選び、<OK>を押します。
- <▲>か<▼>を押して [接続設定] を選び、<OK>を押します。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

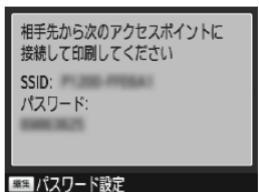
Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録





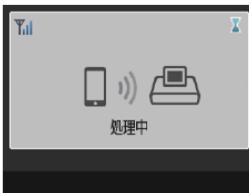
5 接続方法を選ぶ

- <▲> か <▼> を押して [ダイレクト接続] を選び、<OK> を押します。

- 左の画面が表示されます。

6 スマートフォンを操作して、セルフィーの画面に表示されたネットワークにつなぐ

- お使いのスマートフォンの Wi-Fi に関する設定メニューから、セルフィーに表示された SSID (ネットワーク名) を選びます。
- パスワード欄には、セルフィーに表示されたパスワードを入力します。



7 スマートフォンを操作して、印刷する

- Canon PRINT Inkjet/SELPHY を起動し、画像を選んで印刷します。
- 印刷がはじまると左の画面が表示されます。
- この画面が表示されているときは通信を中断したり、印刷に使うアプリケーションを終了しないでください。途中までしか印刷されなかったり正しく印刷できないことがあります。
- 印刷が終わると左の画面（待機画面）が表示されます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

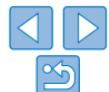
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



2回目からの印刷

- 接続設定(図34～35)を一度行うと、セルフィーの電源を入れ直したときに、図35の手順7の2つ目の画面(待機画面)が自動的に表示されます。待機画面が表示されたあと、スマートフォンで図35の手順6、7の操作を行うだけで印刷ができます。
- 待機画面が表示されているときに<OK>を押すと、SSID、パスワードを表示できます。
- 待機画面が表示されているときでも、カードを差し込むと図14の手順4の画面が表示されてカード内の画像を印刷できます。

AirPrintを使って印刷する

AirPrintを使って、iOS端末(iPad、iPhone、iPod touch)から印刷することもできます。最新バージョンのiOSにアップデートしてください。

1 プリントを選ぶ

- お使いのiOS端末のアプリケーションで印刷する画像を選び、[△]をタップしてメニューoptionを表示し、[プリント]をタップします。

2 プリンタオプションを設定する

- [プリンタ]から「Canon SELPHY CP1200」を選びます。
- 部数を設定します。

3 印刷する

- [プリント]をタップして印刷します。

! アプリケーションによっては、AirPrintに対応していないため、手順2で「プリンタオプション」が表示されないことがあります。プリンタオプションが使えない時は、そのアプリケーションからは印刷できません。



- 印刷中にホームボタンを2回押すと[プリントセンタ]アイコンが表示され、次の操作ができます。
 - 印刷状況の確認
[プリントセンタ]アイコンをタップします。
 - 印刷の中止する
[プリントセンタ]アイコンをタップして、[プリントをキャンセル]をタップします。

AirPrintで印刷できないとき

印刷ができないときは、以下を確認してください。

- セルフィーの電源が入っていることを確認します。セルフィーの電源が入っているときは、電源を入れ直して問題が解決するか確認してください。
- セルフィーが、Apple製機器と同じアクセスポイントにWi-Fi接続していることを確認します。
- インクやペーパーカセットが正しく入っているか確認します。
- カード、USBメモリー、USBケーブルを差し込んでいるときは抜きます。
- セルフィーの画面にエラーメッセージが表示されていないことを確認します。
- Wi-Fiの設定を初期化(図48)して、接続しなおします。

トラブルが解決しないときは、ほかの方法(図34、37、39)で印刷し、セルフィーで正しく印刷できるか確認してください。印刷できないときは、「故障かな?と思ったら」(図55)を参照してください。



- セルフィーの電源が入ってからWi-Fi接続で通信できるようになるまで、数分かかる可能性があります。セルフィーがアクセスポイント(図44)に接続されていることを確認してから、印刷を試してください。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



カメラからの印刷

Wi-Fi で使える PictBridge (DPS over IP) に対応しているカメラをセルフィーに接続して、印刷することができます。

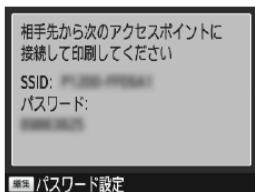
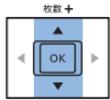
1 セルフィーの準備をする

- カードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜きます。
- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフィーに入れます。詳しくは、「準備」(図8) を参照してください。



2 設定画面を表示する

- <▲> を押します。
- <▲> か <▼> を押して [Wi-Fi 設定] を選び、<OK> を押します。
- <▲> か <▼> を押して [接続設定] を選び、<OK> を押します。



3 プリンター名を確認する

- 表示されているプリンター名を確認して <OK> を押します。
- 編集ボタンを押してプリンター名を変えることもできます (図47)。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

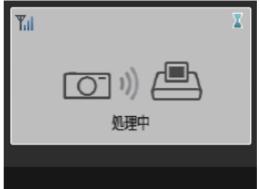
Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録





5 カメラを操作して、セルフィーの画面に表示されたネットワークにつなぐ

- お使いのカメラの Wi-Fi に関する設定メニューから、セルフィーに表示された SSID（ネットワーク名）を選びます。
- パスワード欄には、セルフィーに表示されたパスワードを入力します。

6 カメラを操作して、印刷する

- カメラを操作して、画像を選んで印刷します。
- 印刷がはじまると左の画面が表示されます。
- この画面が表示されているときは通信を中断しないでください。途中までしか印刷されなかったり正しく印刷できないことがあります。
- カメラの接続を切ると左の画面（待機画面）が表示されます。



- 印刷中は、セルフィーの <⬅> で印刷を中止できません。カメラを操作して中止してください。
- すでにお使いのアクセスポイントを経由してカメラと接続することもできます。このときは、カメラとセルフィーを同じアクセスポイントに接続してください。セルフィーをアクセスポイントに接続する方法は「セルフィーをアクセスポイントに接続する」(図40) を参照してください。
- セルフィーは、接続した複数の機器間での通信には使えません。

2 回目からの印刷

- 接続設定 (図37～38) を一度行うと、セルフィーの電源を入れ直したときに、手順 6 の 2 つ目の画面（待機画面）が自動的に表示されます。待機画面が表示されたあと、カメラで手順 5、6 の操作を行うだけで印刷ができます。
- 待機画面が表示されているときに <OK> を押すと、SSID、パスワードを表示できます。
- 待機画面が表示されているときでも、カードを差し込むと図14の手順 4 の画面が表示されてカード内の画像を印刷できます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

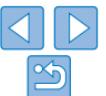
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



パソコンからの印刷

アクセスポイントを確認する

- パソコンから Wi-Fi で接続して画像を印刷するには、画像を送信するパソコンとアクセスポイントが接続されている環境が必要です。
- アクセスポイントは、次の Wi-Fi 規格に対応しているものをお使いください。確認方法については、お使いのアクセスポイントの使用説明書を参照してください。

規格	IEEE802.11b/g
対応チャンネル	1 ~ 11ch
伝送方式	DSSS (IEEE802.11b)、OFDM (IEEE802.11g)
セキュリティ	セキュリティなし、WEP (オープンシステム認証) (64 bit)、WEP (オープンシステム認証) (128 bit)、WPA-PSK (TKIP)、WPA-PSK (AES)、WPA2-PSK (TKIP)、WPA2-PSK (AES)

- お使いのアクセスポイントが WPS (Wi-Fi Protected Setup) に対応しているかどうかを確認してください。

WPS に対応しているとき

「アクセスポイントが WPS に対応しているとき」[\(40\)](#) の手順で接続してください*。

WPS に対応していないとき わからないとき

次の項目を確認しておき、「アクセスポイントが WPS に対応していないとき」[\(42\)](#) の手順で接続してください。

- ネットワーク名 (SSID/ESSID)
- ネットワークの認証 / データの暗号化 (暗号化方式 / 暗号化モード)
- パスワード (ネットワークキー)

* セキュリティが WEP のアクセスポイントでは、WPS では接続できません。「アクセスポイントが WPS に対応していないとき」[\(42\)](#) の手順で接続してください。



- システム管理者がいるネットワーク内で設定するときは、システム管理者に詳しいネットワーク設定の詳細をお問い合わせください。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



セルフィーをアクセスポイントに接続する

アクセスポイントがWPSに対応しているとき(図40)と、対応していないとき(図42)で手順が異なります。

アクセスポイントがWPSに対応しているとき

1 アクセスポイントを確認する

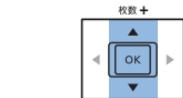
- アクセスポイントの電源が入っていて通信できる状態であることを確認します。

2 セルフィーの準備をする

- カードやUSBメモリーを差し込んでい るときは抜きます。
- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフィーに入れます(図8~10)。

3 設定画面を表示する

- <▲>を押します。
- <▲>か<▼>を押して[Wi-Fi設定] を選び、<OK>を押します。
- <▲>か<▼>を押して[接続設定] を選び、<OK>を押します。



4 プリンター名を確認する

- 表示されているプリンター名を確認して<OK>を押します。
- 編集ボタンを押してプリンター名を変えすることもできます(図47)。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

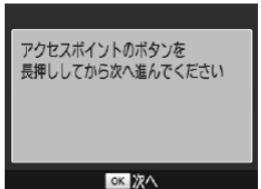
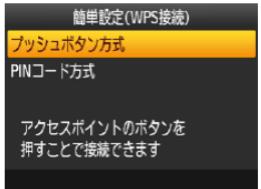
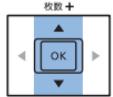
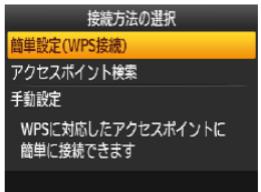
Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録





6 アクセスポイントへの接続方法を選ぶ

- <▲> か <▼> を押して [簡単設定(WPS接続)] を選び、<OK> を押します。



7 WPS の接続方法を選ぶ

- <▲> か <▼> を押して [プッシュボタン方式] を選び、<OK> を押します。

- 左の画面が表示されます。



8 アクセスポイントの WPS 接続用のボタンを数秒間押したままにする

- ボタンの位置および押す時間は、アクセスポイントの使用説明書で確認してください。

9 接続をはじめる

- セルфиーの <OK> を押します。
- セルфиーの画面に [接続中] が表示されたあと、接続できると [アクセスポイントとの接続が完了しました] が表示されるので <OK> を押します。
- 左の画面が表示されます。画面にはアクセスポイント名が表示されます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



■ アクセスポイントがWPSに対応していないとき

1 アクセスポイントを確認する

- アクセスポイントの電源が入っていて通信できる状態であることを確認します。

2 セルフィーの準備をする

- カードやUSBメモリーを差し込んでいるときは抜きます。
- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフィーに入れます(図8~10)。



3 設定画面を表示する

- <▲>を押します。
- <▲>か<▼>を押して [Wi-Fi設定] を選び、<OK>を押します。
- <▲>か<▼>を押して [接続設定] を選び、<OK>を押します。



4 プリンター名を確認する

- 表示されているプリンター名を確認して<OK>を押します。
- 編集ボタンを押してプリンター名を変えることもできます(図47)。



5 接続方法を選ぶ

- <▲>か<▼>を押して [アクセスポイント経由接続] を選び、<OK>を押します。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

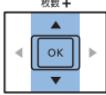
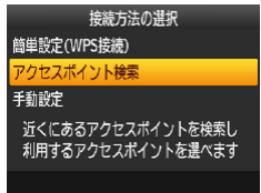
Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録





6 アクセスポイントへの接続方法を選ぶ

- <▲> か <▼> を押して [アクセスポイント検索] を選び、<OK> を押します。
- アクセスポイントが検索されて、近くにあるアクセスポイントの一覧が表示されます。



7 アクセスポイントを選ぶ

- <▲> か <▼> を押してアクセスポイントを選び、<OK> を押します。



8 パスワードを入力する

- 編集ボタンを押して文字入力の画面を表示し、パスワードを入力します (図48)。
- <OK> を押します。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録

- 左の画面が表示されます。





- 手順 7 で、セキュリティ設定されていないアクセスポイントを選んで <OK> を押すと手順 9 の画面が表示されます。
- アクセスポイントは 20 個まで表示されます。つなぎたいアクセスポイントが見つからないときは、<←> を押してから [図43](#) の手順 6 で [手動設定] を選ぶと、アクセスポイントを手動で設定できます。画面の指示にしたがって SSID の入力、セキュリティ設定、パスワードの入力を行ってください ([図48](#))。
- セキュリティが WEP のときは、手順 8 でパスワードの入力を誤ると、<OK> を押したときにメッセージが表示され、もう一度 <OK> を押すと手順 9 の画面に進めますが、印刷はできません。アクセスポイントのパスワードを確認して、手順 3 から接続しなおしてください。
- 画面には電波の状態を示す以下のアイコンが表示されます。
[] 強、[] 中、[] 弱、[] 微弱、[] 圏外

2 回目からの接続



- 一度アクセスポイントに接続すると、セルфиーの電源を入れ直したときに、前回接続したアクセスポイントに自動的に接続されて、左の画面（待機画面）が表示されます。
- アクセスポイントの電源が入っていないなどで接続できなかったときは、[] が表示されるので、アクセスポイントの設定を見なおしてください ([図58](#))。
- 待機画面が表示されているときでも、カードを差し込むと [図14](#) の手順 4 の画面が表示されてカード内の画像を印刷できます。
- 電源を入れたときにアクセスポイントに自動で接続しないようにもできます ([図47](#))。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



パソコンから画像を印刷する (Windows)

セルフィーと Wi-Fi で接続できるパソコンの OS は以下の通りです。

- Windows 8.1
- Windows 8
- Windows 7 SP1



- 1 セルフィーがアクセスポイントに接続されていることを確認する
 - セルフィーに左の画面が表示されていることを確認します。



- 2 プリンタードライバをインストールする
 - 付属の CD-ROM をパソコンに入れて、[コンピューター/PC] 内に表示される CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
 - [Driver] フォルダをダブルクリックしたあと、[cp1200-100-91.exe] をダブルクリックします。
 - 表示される画面にしたがって操作を進めます。
 - [ユーザーーアカウント制御] の画面が表示されたときは、表示されるメッセージにしたがって進めてください。



3 接続方法を選ぶ

- 左の画面が表示されたら、[無線ネットワークで使用する] をチェックして、[次へ] をクリックします。

4 接続するプリンターを選んでインストールを終える

- リストで接続するプリンターを選び、[次へ] をクリックします。
- プリンタードライバがインストールされます。

5 印刷画面を表示する

- 印刷に使う画像閲覧／編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
- 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1200」を選びます。

6 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズには、セルフィーに入れたペーパーカセットとインクのサイズを選びます。なお、フチあり／フチなしも、用紙サイズとの組み合わせで表示される一覧から選んでください。
- 印刷の向きや部数を指定することもできます。

7 印刷する

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

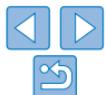
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録





- 印刷中は、セルフィーの<戻>で印刷を中止できません。パソコンを操作して中止してください。
- パソコンや画像閲覧／編集ソフトの操作方法については、それぞれの使用説明書を参照してください。

パソコンから画像を印刷する（Mac OS）

AirPrint を使ってパソコンから印刷することができます。接続できるパソコンの OS は以下の通りです。

- Mac OS X v10.8～



- セルフィーがアクセスポイントに接続されていることを確認する
 - セルフィーに左の画面が表示されていることを確認します。

2 印刷画面を表示する

- 印刷に使う画像閲覧／編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
- 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1200」を選びます。

3 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズ、向き、部数を設定します。
- L サイズで印刷するときは、用紙サイズで [89 x 119 mm] を選びます。
- P サイズで印刷するときは、用紙サイズで [はがき] を選びます。
- C サイズで印刷するときは、用紙サイズで [54 x 86 mm] を選びます。

4 印刷する

- [プリント] をクリックして印刷します。



- 印刷中は、セルフィーの<戻>で印刷を中止できません。パソコンを操作して中止してください。
- パソコンや画像閲覧／編集ソフトの操作方法については、それぞれの使用説明書を参照してください。
- 手順4のL サイズで「89 x 119 mm」が選べないときは、用紙サイズで「カスタム」を選び、カスタム用紙サイズで幅 89 mm、高さ 119 mm を入力します。また、C サイズで「54 x 86 mm」が選べないときは、幅 54 mm、高さ 86 mm を入力します。
- Mac OS で出力先のプリンターネームとして「Canon SELPHY CP1200」を選べないときは、次の操作でパソコンにセルフィーを登録してください。
 - [システム環境設定] から [プリンタとスキャナ] または [プリントとスキャナ] を開きます。
 - リストの下の「+」をクリックします。
 - 「Canon SELPHY CP1200」を選びます。
 - 「追加」をクリックします。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



その他の Wi-Fi 機能

ダイレクト接続のパスワードに関する設定をする

パスワードを変えたり、パスワードを入力しなくても接続できるように設定できます。

- <□> を押したあと <▲> か <▼> を押して [Wi-Fi 設定] を選び <OK> を押します。
- <▲> か <▼> を押して [接続方法] を選び <OK> を押します。
- <▲> か <▼> を押して [ダイレクト接続] を選び <OK> を押します。
- <編集> を押します。
- パスワードを変えるときは、<▲> か <▼> を押して [パスワード編集] を選び <OK> を押したあと、<編集> を押して文字を入力します (図48)。
- パスワードを入力しなくても接続できるようにするときは、<▲> か <▼> を押して [パスワード] を選び <OK> を押したあと、[切] を選んで <OK> を押します。

- !
- パスワードを [切] にすると、悪意ある第三者によってセルフィーに不正に接続されてしまう恐れがあります。
 - 通常は、[入] の状態でお使いいただくことをおすすめします。

接続方法を変える

使い方に応じて接続方法を変えることができます。

- <□> を押したあと <▲> か <▼> を押して [Wi-Fi 設定] を選び <OK> を押します。
- <▲> か <▼> を押して [接続方法] を選び、<OK> を押します。
- <▲> か <▼> を押して接続方法を選び <OK> を押します。

Wi-Fi を使わない

Wi-Fi 接続をしないようにできます。

- <□> を押したあと <▲> か <▼> を押して [Wi-Fi 設定] を選び <OK> を押します。
- <▲> か <▼> を押して [Wi-Fi] を選び、<OK> を押します。
- <▲> か <▼> を押して [無効] を選び <OK> を押します。
- もう一度 Wi-Fi 接続をするようにするには、同じ手順で [有効] を選びます。

Wi-Fi の設定情報を確認する

プリンターナイや IP アドレスなどの情報を確認できます。

- <□> を押したあと <▲> か <▼> を押して [Wi-Fi 設定] を選び <OK> を押します。
- <▲> か <▼> を押して [設定情報の確認] を選び、<OK> を押します。
- <▲> か <▼> を押して設定情報を確認します。
- 戻るときは <□> を押します。

プリンターナイを変える

プリンターナイ (図42) を変えることができます。

- <□> を押したあと <▲> か <▼> を押して [Wi-Fi 設定] を選び <OK> を押します。
- <▲> か <▼> を押して [その他の設定] を選び、<OK> を押します。
- <▲> か <▼> を押して [プリンターナイの設定] を選び、<OK> を押します。
- 編集ボタンを押して文字入力の画面を表示し、プリンターナイを入力します (図48)。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

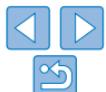
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



通信プロトコルを設定する

IPバージョンを選べます。

1 IPバージョンを選ぶ

- <▲>を押したあと<▲>か<▼>を押して [Wi-Fi 設定] を選び、<OK>を押します。
- <▲>か<▼>を押して [その他の設定] を選び、<OK>を押します。
- <▲>か<▼>を押して [IPv4/IPv6 設定] を選び、<OK>を押します。
- <▲>か<▼>を押して項目を選び、<OK>を押します。
- 表示された画面を確認し、<OK>を押します。
- [IPv4] を選んだときは手順2に進みます。
- [IPv6] を選んだときは、[有効] または [無効] を選んで<OK>を押します。

2 IPアドレスを自動で取得するかどうかを選ぶ

- IPアドレスを自動で取得するときは [自動] を選び、<OK>を押すと設定がおわります。
- IPアドレスを手動で入力するときは [手動] を選び、<OK>を押して、手順3に進みます。

3 IPアドレスを入力する

- <◀>か<▶>を押して桁を選び、<▲>か<▼>を押して値を設定したあと、<OK>を押します。

4 サブネットマスクを入力する

- <◀>か<▶>を押して桁を選び、<▲>か<▼>を押して値を設定したあと、<OK>を押します。

5 設定内容を確認する

- 表示された設定内容を確認して<OK>を押します。

① • ダイレクト接続しているときは、[IPv6] は選べません。

Wi-Fiの設定を初期化する

設定したプリンター名、アクセスポイントの情報、パスワードなどWi-Fiの設定を初期化できます。

- <▲>を押したあと、<▲>か<▼>を押して [Wi-Fi 設定] を選び、<OK>を押します。
- <▲>か<▼>を押して [設定の初期化] を選び、<OK>を押します。
- 画面の内容を確認して、<OK>を押します。

文字入力の方法

プリンター名やパスワードなどを設定するときは、編集ボタンを押して表示される文字入力の画面を使います。



文字を入力する

- <▲><▼><◀><▶>を押して文字を選び、<OK>を押します。[空白]を選んで<OK>を押すと、スペースを入力できます。

文字を削除する

- <▲><▼><◀><▶>を押して [✖] を選び、<OK>を押します。

文字の種類を切り替える

- 編集ボタンを押すと、アルファベット(大文字)、アルファベット(小文字)、記号の順に文字の種類が切り替わります。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録

元の画面に戻る

- <▲><▼><◀><▶> を押して [入力完了] を選び、<OK> を押すと、入力した文字が設定されて、元の画面に戻ります。
- <▶> を押すと、元の文字列のまま、元の画面に戻ります。



ケーブル接続での印刷

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

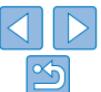
ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録

パソコンからの印刷 (Windows)	51
パソコンの準備をする	51
パソコンからの印刷 (Mac OS)	53

カメラからの印刷	54
カメラで指定した画像を印刷する (DPOF 印刷)	54



パソコンからの印刷 (Windows)

Windows 7 を使ったときを例に説明しています。セルフィーと接続できるパソコンの OS は以下の通りです。

- Windows 8.1
- Windows 8
- Windows 7 SP1

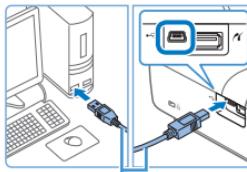
パソコンの準備をする

用意するもの

- パソコン
- 付属の CD-ROM (SELPHY CP1200 Solution Disk) (図2)
- USB ケーブル (長さが 2.5 m 以下の市販品) (セルフィー側端子は Mini-B)

1 プリンタードライバをインストールする

- 付属の CD-ROM をパソコンに入れて、[コンピューター /PC] 内に表示される CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- [Driver] フォルダをダブルクリックしたあと、[cp1200-100-91.exe] をダブルクリックします。
- 表示される画面にしたがって操作を進めます。
- [ユーザーアカウント制御] の画面が表示されたときは、表示されるメッセージにしたがって進めてください。



2 接続方法を選ぶ

- 左の画面が表示されたら、[USB 接続で使用する] をチェックして、[次へ] をクリックします。

3 左の画面が表示されたら、セルフィーを準備して、パソコンとつなぐ

- セルフィーの電源が入っているときは電源を切り、カードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜きます。
- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフィーに入れます (図8～10)。
- USB ケーブルでセルフィーとパソコンをつなぎます。USB ケーブルの使いかたや、パソコンとのつなぎかたについては、それぞれの使用説明書を参照してください。

4 セルフィーの電源を入れてインストールを終える

- <↓> を押して、電源を入れます。
- プリンタードライバがインストールされます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

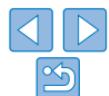
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



- セルфиーの<↔>では印刷を中止できません。印刷を中止するときは、パソコンを操作して印刷ジョブを削除してください。
- USB ハブを介してセルфиーとパソコンをつなぐと、正しく動作しないことがあります。
- セルфиーをパソコンの USB ポートにつないでいる状態で、パソコンをスリープ(または休止状態)にしないでください。セルфиーをパソコンの USB ポートにつないでいる状態でパソコンをスリープにしてしまったときは、USB ケーブルをパソコンにつないだまま、スリープから回復してください。ただし、正しく回復できないときは、パソコンを再起動してください。
- パソコンや画像閲覧／編集ソフトの操作方法については、それぞれの使用説明書を参照してください。



- セルфиーにエラーメッセージが表示されたときは、パソコンの画面（デスクトップモード）に表示されるメッセージも確認してください。なお、表示された問題を解決すると、メッセージは自動で消えます。
- パソコンの画面にメッセージが表示されているときは、[中止] をクリックして印刷を中止することもできます。

5 セルфиーを準備する

- カードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜きます。
- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルфиーに入れます（**図8～10**）。
- セルфиーとパソコンをつないでいないときは、セルфиーの電源をいったん切ってから、USB ケーブルでつなぎ（**図51**）、電源を入れます。

6 印刷画面を表示する

- 印刷に使う画像閲覧／編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
- 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1200」を選びます。

7 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズには、セルфиーに入れたペーパーカセットとインクのサイズを選びます。なお、フチあり／フチなしも、用紙サイズとの組み合わせで表示される一覧から選んでください。
- 印刷の向きや部数を指定することができます。

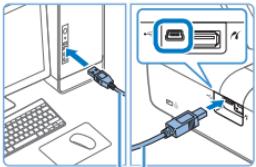
8 印刷する



パソコンからの印刷 (Mac OS)

AirPrint を使ってパソコンから印刷することができます。接続できるパソコンの OS は以下の通りです。

- Mac OS X v10.8 ~



市販の USB ケーブル

1 セルフィーを準備して、パソコンとつなぐ

- カードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜きます。
- 印刷したい用紙が入ったペーパーカセットとインクを、セルフィーに入れます (図8 ~ 10)。

2 印刷画面を表示する

- 印刷に使う画像閲覧／編集ソフトを起動して、印刷する画像を選び、印刷画面を表示します。
- 出力先のプリンターとして「Canon SELPHY CP1200」を選びます。

3 印刷オプションを選ぶ

- 用紙サイズ、向き、部数を設定します。
- L サイズで印刷するときは、用紙サイズで [89 x 119 mm] を選びます。
- P サイズで印刷するときは、用紙サイズで [はがき] を選びます。
- C サイズで印刷するときは、用紙サイズで [54 x 86 mm] を選びます。

4 印刷する

- [プリント] をクリックして印刷します。



- セルフィーの <戻る> では印刷を中止できません。印刷を中止するときは、パソコンを操作して印刷ジョブを削除してください。
- USB ハブを介してセルフィーとパソコンをつなぐと、正しく動作しないことがあります。
- セルフィーをパソコンの USB ポートにつないでいる状態で、パソコンをスリープ（または休止状態）にしないでください。セルフィーをパソコンの USB ポートにつないでいる状態でパソコンをスリープにしてしまったときは、USB ケーブルをパソコンにつないだまま、スリープから回復してください。ただし、正しく回復できないときは、パソコンを再起動してください。
- パソコンや画像閲覧／編集ソフトの操作方法については、それぞれの使用説明書を参照してください。



- 手順3の L サイズで「89 x 119 mm」が選べないときは、用紙サイズで [カスタム] を選び、カスタム用紙サイズで幅 89 mm、高さ 119 mm を入力します。また、C サイズで「54 x 86 mm」が選べないときは、幅 54 mm、高さ 86 mm を入力します。
- セルフィーにエラーメッセージが表示されたときは、パソコンの画面（デスクトップモード）に表示されるメッセージも確認してください。なお、表示された問題を解決すると、メッセージは自動で消えます。
- パソコンの画面にメッセージが表示されているときは、[中止] をクリックして印刷を中止することもできます。
- Mac OS で出力先のプリンターナーとして「Canon SELPHY CP1200」を選べないときは、次の操作でパソコンにセルフィーを登録してください。
 - ① [システム環境設定] から [プリンタとスキャナ] または [プリントとスキャン] を開きます。
 - ② リストの下の [+] をクリックします。
 - ③ 「Canon SELPHY CP1200」を選びます。
 - ④ [追加] をクリックします。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



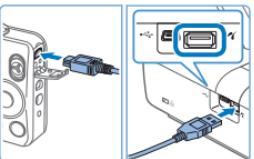
カメラからの印刷

PictBridgeに対応したカメラをつなぐと、カメラで選んだ画像を印刷することができます。

ここでは、例としてキヤノン製コンパクトデジタルカメラをつないだ印刷方法を説明しますが、お使いになるカメラと操作方法が異なるときは、カメラの使用説明書を参照してください。

1 セルфиーを準備する

- セルфиーにカードが差し込まれていないことを確認します。



2 USBケーブル(図51)でセルфиーとカメラをつなぐ

3 セルфиー、カメラの順に電源を入れ、カメラの画像を再生する

- お使いになるカメラによっては、カメラの画面に「？」が表示されます。



4 カメラで画像を選び、印刷に必要な操作をする

- カメラを操作して印刷をはじめます。
- すべての印刷が終わったら、セルфиーとカメラの電源を切り、ケーブルを外します。



- 印刷中は、セルфиーの「」で印刷を中止できません。カメラを操作して中止してください。
- この製品は、USB経由でのPictBridge(ピクトブリッジ)で印刷できます。PictBridgeとは、カメラとプリンターなどの対応機器を直接つないでかんたんに印刷するための規格です。なお、ネットワーク環境でもPictBridgeを利用できるDPS over IP(ディーピーエス オーバー アイピー)という規格が制定され、本製品はその規格に対応しています。

カメラで指定した画像を印刷する(DPOF印刷)

カメラでDPOF設定したカードを、カード差し込み口に差し込むと、「[印刷指定画像(DPOF)]があります [印刷しますか?]」と画面に表示されます。<「OK」を押すとあらかじめカメラで設定した内容が表示され、<「□」>を押すと印刷指定されている画像をまとめて印刷することができます。



- カメラでの設定方法については、お使いのカメラの使用説明書を参照してください。
- 日付や画像番号は、カメラで設定したDPOF情報になります(セルфиーでは変えられません)。
- キヤノン製デジタルカメラで「[印刷タイプ]」を「[スタンダード]」に設定しているときは、「設定の変更」(図24~32)の機能を適用することができます。
- 「□」を押して「[DPOF印刷]」を選び、「OK」を押すことでも、あらかじめカメラで設定した内容を表示できます。

ただし、カメラでDPOFの設定をしたカードを差し込まないと、メニュー画面に「[DPOF印刷]」は表示されません。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



故障かな?と思ったら

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

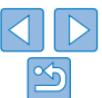
ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録

電源	56
画面	56
印刷	56

用紙	57
Wi-Fi	58
エラーメッセージが表示されたら	59



電源

電源が入らない

- 電源が正しくつながっているか確認してください (図11)。
- 画面が表示されるまで、<↓>を押したままにしてください (図12)。
- バッテリーパックをお使いのときは、バッテリーが充電されていることや、正しく取り付けられていることを確認してください。

画面

画像表示画面が表示されない (図31)

- 証明写真の設定画面が表示されているときは<□>を押してメニューを表示し、<▲>か<▼>を押して [えらんで印刷] を選び、<OK>を押します。

印刷

印刷できない

- セルフィーの電源が入っているか確認してください (図12)。
- インクやペーパーカセットが正しく入っているか確認してください (図10)。
- インクシートがたるんでいないか確認してください (図8)。
- 指定された専用用紙以外を使っていないか確認してください (図10)。
- インクがないときは新しいインクに交換し、用紙がないときは新しい用紙をペーパーカセットに入れてください (図15)。
- 用紙とペーパーカセット、インクの組み合わせが正しいか確認してください (図8)。

カードやUSBメモリー内の画像が表示されない／印刷できない

- カードが正しい差し込み口に、ラベル面を上にして奥まで入っているか確認してください (図13、14)。
- USBメモリーが正しい差し込み口に、正しい向きで奥まで入っているか確認してください (図16)。
- 対応画像が確認してください (図13)。
- 専用のアダプターを使わずに、カードをカード差し込み口に差し込んでいないか確認してください (図13)。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

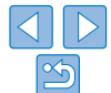
付録

カメラから印刷できない

- カメラがPictBridgeに対応しているか確認してください (図54)。
- Wi-Fiでつないで印刷するときは、セルフィーとアクセスポイント、カメラとアクセスポイントが正しくつながっているか確認してください (図37)。
- USBケーブルでつないで印刷するときは、セルフィーとカメラをUSBケーブルで直接つないでいるか確認してください (図54)。
- カメラのバッテリーや電池の残量を確認してください。残量がないときは、フル充電されたバッテリーまたは新品の電池に取りかえてください。
- セルフィーにカードやUSBメモリーを差し込んでいるときは抜いてください。

パソコンから印刷できない

- 正しい手順でプリンタードライバをインストールしているか確認してください (図51)。
- カードやUSBメモリーを差し込んでいるときは抜いてください。
- Wi-Fiでつないで印刷するときは、セルフィーとアクセスポイント、パソコンとアクセスポイントが正しくつながっているか確認してください (図40)。
- USBケーブルでつないで印刷するときは、セルフィーとパソコンをUSBケーブルで直接つないでいるか確認してください (図51)。
- Windowsをお使いのときは、プリンターがオフラインになっていないか確認してください。オフラインになっているときは、プリンターのアイコンを右クリックし、オフラインの設定を解除してください。
- Mac OSをお使いのときは、プリンターリストにお使いのセルフィーが登録されているか確認してください (図46、53)。



カードやUSBメモリー内の画像に日付や画像番号を入れて印刷できない

- 日付や画像番号を入れて印刷する設定を行っているか確認してください(図30)。DPOF印刷を行うときは、日付や画像番号の設定はDPOFを設定したカメラで行います。

カメラ内の画像に日付や画像番号を入れて印刷できない

- カメラで日付や画像番号の設定が「入」になっているか確認してください。なお、「標準設定」に設定したときは、セルフィーの日付や画像番号印刷の設定が反映されます。

きれいに印刷できない

- インクシートや用紙が汚れていないか確認してください。
- セルフィー内部にホコリなどが付着していないか確認してください(図64)。
- セルフィーに結露が発生していないか確認してください(図64)。
- 電磁波や強い磁気を出している機器の近くに置いていないか確認してください(図11)。

画面の色と印刷された色が違う

- 画面と印刷では、発色の方法が異なります。また、画面を見ているときの環境(明かりの色や強さ)や、画面の色の調整によっても違ってきます。

用紙の一部に小さく印刷される

- [レイアウト]の設定(図26)を見直してください。[レイアウト]で「1面配置」以外を選んでいるときは、複数の画像を同時に送信できないカメラなどから印刷すると、用紙の一部しか印刷されません。

印刷に時間がかかる

- セルフィーは一定温度以上になると、一時的に印刷が停止しますが故障ではありません。温度が下がるまでしばらくお待ちください。なお、「連続して印刷するとき」、「周囲の温度が高いとき」、「セルフィー背面の通風孔(図5)がふさがれるなどして、セルフィー内部の温度が高いとき」は、印刷が一時休止されるため、印刷時間が通常より長くなります。
- お使いの環境によっては印刷に時間がかかることがあります。そのときは印刷方法(カードからの印刷、Wi-Fiを使っての印刷、USBケーブルを使っての印刷)をかえて印刷してください。

用紙

用紙がカセットに入らない

- 用紙のサイズとペーパーカセットのサイズがあっているか確認してください(図2)。

きちんと紙送りされない／よく紙が詰まる

- 用紙やペーパーカセットが正しくセットされているか確認してください(図9、10)。
- ペーパーカセットに19枚以上の用紙を入れていないか確認してください。
- ペーパーカセットの上に印刷済みの用紙を19枚以上ためていないか確認してください。
- 指定された専用用紙以外を使っていないか確認してください(図10)。

枚数分印刷できない／用紙がある

- インクが足りなくなることにより用紙が余ってしまうことがあります(図16)。

用紙が出てこない

- 用紙の一部がセルフィーの前や後ろ(一時排紙口)(図5)より出ているときは、用紙を持って取り出してください。ただし、用紙を軽くつまむ程度の力で取り出せないときは、絶対に無理に引っ張らないでください。そのときは、電源を一度切り、もう一度入れなおす操作を、用紙が出てくるまで繰り返してください。印刷中に誤って電源を切ってしまったときは、もう一度電源を入れて、用紙が出てくるまで待ちます。用紙が詰まったときは、お買い上げになった販売店または修理受付センターにご相談ください。無理に用紙を取り出そうとすると、故障の原因となります。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



Wi-Fi

Wi-Fi の電波状態が悪くなるため、電子レンジや Bluetooth など、2.4GHz 帯の周波数を使用する機器の近くでは使用しないでください。

スマートフォンやカメラをつなごうとしても、本機器の SSID（ネットワーク名）が表示されない

- 接続方法として【ダイレクト接続】を選んでください (図35、37)。
- セルフィーとスマートフォンやカメラを近づけて、その間に物を置かないでください。

セルフィーにアクセスポイントが表示されない

セルフィーをアクセスポイントに接続できない

- 接続方法として【アクセスポイント経由接続】を選んでください (図40)。
- アクセスポイントの電源が入っており、通信できる状態であることを確認してください。確認方法は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- ほかのアクセスポイントが多く、つなぎたいアクセスポイントが一覧に表示されていないときは、簡単設定 (WPS 接続) (図40) または手動設定 (図44) で接続してください。
- セルフィーとアクセスポイントを近づけて、その間に物を置かないでください。
- パスワードが正しいことを確認してもう一度接続してください。
- アクセスポイントのチャンネルが 1 ~ 11ch に設定されていることを確認してください。チャンネルを自動選択するように設定しているときは、1 ~ 11ch のどれかに手動で固定することをお勧めします。設定の確認や変更方法については、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- アクセスポイントで MAC アドレスフィルタリングや IP フィルタリングを設定しているときは、【設定情報の確認】(図47) で確認したセルフィーの情報をアクセスポイントに登録してください。また、プライバシーセパレーター機能はオフにしてください。
なお、設定の確認や変更方法については、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- セキュリティ設定が WEP のネットワークで、DHCP 機能を使用していないときは、IP アドレスを手動で設定してください (図48)。

Wi-Fi で接続できない

- セルフィーの電源を一度切ってから、もう一度電源を入れてください。それでも接続ができないときは、Wi-Fi でつなぐ相手の機器やアクセスポイントの設定を確認してください。
- 【簡単設定 (WPS 接続)】で接続できないときは、【アクセスポイント検索】(図42) または【手動設定】(図44) で接続してください。

アクセスポイントに接続できるのに印刷できない

- カードや USB メモリーを差し込んでいるときは抜いてください。
- ほかの機器から印刷しているときやカメラを接続しているときは印刷できません。
- スマートフォンから印刷するときは、Canon PRINT Inkjet/SELPHY をインストールしてください (図34)。
- 画像を送る機器 (スマートフォン、カメラ、パソコン) が、セルフィーと同じアクセスポイントに接続されていることを確認してください。
- アクセスポイントのパスワードを確認して、接続しなおしてください (図44)。
- 正しいパスワードを入力しても <OK> を押したときにメッセージ (図44) が表示されるときは、アクセスポイントで DHCP サーバーの機能を有効にするか、セルフィーで正しく IP アドレスなどを設定してください (図48)。

印刷に時間がかかる／Wi-Fi 接続が切断される

- Wi-Fi の電波状態が悪くなるため、電子レンジや Bluetooth など、2.4GHz 帯の周波数を使用する機器の近くでは使用しないでください。
なお、【】が表示されても、画像の送信に時間がかかることがあります。
- ダイレクト接続 (図34、37) では、セルフィーとスマートフォンやカメラを近づけて、その間に物を置かないでください。
- アクセスポイント経由接続 (図40) では、セルフィーとアクセスポイントを近づけて、その間に物を置かないでください。

パソコンから Wi-Fi で接続できない

- Windows ではドライバーをインストールしてください。
- Windows の「ネットワーク検索」を有効にしてください。
- Mac OS ではパソコンにセルフィーを登録してください (図46)。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

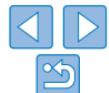
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



スマートフォンやカメラをつなごうとするとメッセージが表示される

- ・[ダイレクト接続]で接続できる機器は8台までです。8台の機器を接続しているとき、別の機器を接続しようとするとメッセージが表示されます。このときは、すでに接続されている機器を操作してセルフィーとの接続を切断したあと、セルフィーの<OK>を押してメッセージを消し、新しく接続したい機器を操作して接続してください。なお、すでに接続されている機器で操作できないときは、セルフィーの電源をいったん切って、すべての機器の接続を切断してから電源を入れなおしてください。

エラーメッセージが表示されたら

セルフィーに不具合が発生すると、画面にエラーメッセージが表示されます。エラーメッセージと一緒に対応方法が表示されたときは、対応方法にしたがって操作してください。また、エラーメッセージのみのときは、「故障かな?と思ったら」(図55)の例を参考に確認してください。

なお、問題が解決しないときは、別紙の修理受付センターへご相談ください。



- ・セルフィーと他の機器をつないでいるときは、他の機器の画面にもエラーメッセージが表示されることがありますので、あわせて確認してください。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



付録

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

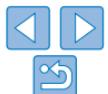
ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録

コンセントのない場所での印刷	61
バッテリーを取り付ける	61
バッテリーを充電してセルфиーを使う	61
主な仕様	62
日ごろの取り扱いについて	64

Wi-Fi (無線 LAN) について	65
電波干渉について	66
セキュリティーについて	66
印刷について	67

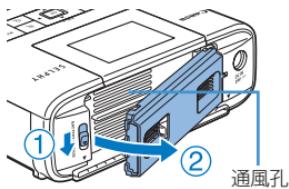


コンセントのない場所での印刷

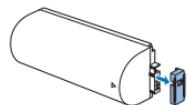
バッテリーパック NB-CP2LH（別売）を使うと、コンセントのない場所でも画像を印刷することができます。なお、フル充電したバッテリーで、ポストカードサイズの用紙を約 54 枚印刷*することができます。

* 印刷枚数は当社測定条件によります。また、印刷条件により異なることがあります。

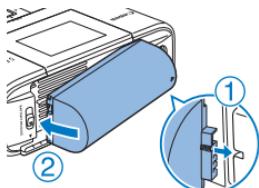
バッテリーを取り付ける



- 1 バッテリー取付け部カバーをはずす
 - ① の方向へスイッチを動かしたまま、② の方向へ動かしてはずします。



- 2 バッテリーの端子カバーをはずす



- 3 バッテリーを取り付ける

- ① の方向へ差し込んだあと、② の方向へ「カチッ」と音がして、ロックされるまで動かして取り付けます。

バッテリーパック NB-CP2L（別売）もお使いになれます。なお、フル充電したバッテリーで、ポストカードサイズの用紙を約 36 枚印刷することができます。印刷枚数は当社測定基準によります。また、印刷条件により異なることがあります。

バッテリーを充電してセルфиーを使う

- セルфиーに電源をつなぐ（図 11）と、充電がはじまり、[] が画面に点滅表示されます。
- 充電は約 4 時間（常温の環境下において）で完了し、[] が消えます。
- [] の点滅中でも電源を入れて（図 11）セルфиーを使うことができます。ただし、充電は中断されます。電源を切ると [] が点滅表示されて充電が再開されます。



- バッテリーの注意事項については、バッテリーに付属の使用説明書を参照してください。
- [] が表示されたときは、動作温度（図 62）の環境にセルфиーを置き、周囲の温度になじませてから、充電してください。
- [] が赤く表示されたときは、バッテリーの寿命です。新しいバッテリーをお買い求めください。
- [] が表示されている状態で、<○> 以外のボタンを約 3 秒以上押すと、[] の表示が消えます。また、画面が消えている状態でも充電中のときは、<○> 以外のボタンを押すと、約 10 秒間だけ [] が表示されます。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



主な仕様

印刷方式	昇華型熱転写方式（オーバーコートつき）	
印刷解像度	300 × 300dpi	
階調色	256 階調／色	
インク	専用カラーインク（Y/M/C／オーバーコート）	
用紙	ポストカードサイズ（写真用紙）、L サイズ（写真用紙）、カードサイズ（写真用紙、全面シール紙、8 分割シール紙、正方形シール紙）	
用紙サイズ	ミシン目切り取り前	ミシン目切り取り後
ポストカードサイズ	100.0 × 177.0mm	100.0 × 148.0mm
L サイズ	89.0 × 148.0mm	89.0 × 119.0mm
カードサイズ	83.0 × 86.0mm	54.0 × 86.0mm
全面シール紙	54.0 × 86.0mm	—
8 分割シール 1 枚あたり	22.0 × 17.3mm	—
正方形シール紙	54.0 × 54.0mm	—
印刷時間* ¹		
ポストカードサイズ	約 47 秒	(約 58 秒) * ²
L サイズ	約 39 秒	(約 49 秒) * ²
カードサイズ	約 27 秒	(約 32 秒) * ²
給紙方式	ペーパーカセットからの自動給紙	
排紙方式	ペーパーカセット上面へ自動排紙	
画面	チルト式 2.7 型 TFT 液晶カラーモニター	

インターフェース

Hi-Speed USB	PictBridge 対応機器：TypeA パソコン接続時：Mini-B
メモリーカード	SD (エスディー) メモリーカード、SDHC (エスディー エイチシー) メモリーカード、SDXC (エスディーエックスキー) メモリーカード、miniSD (ミニエスディー) メモリーカード* ³ 、miniSDHC (ミニエスディーイーエイチシー) メモリーカード* ³ 、microSD (マイクロエスディー) メモリーカード* ³ 、microSDHC (マイクロエスディーイーエイチシー) メモリーカード* ³ 、microSDXC (マイクロエスディーエックスキー) メモリーカード* ³
無線	規格：IEEE802.11b/g 対応チャンネル：1 ~ 11ch 通信モード： インフラストラクチャモード* ⁴ 伝送方式： DSSS (IEEE802.11b)、OFDM (IEEE802.11g) セキュリティ： セキュリティなし、WEP、WPA-PSK (AES/TKIP)、WPA2-PSK (AES/TKIP)
USB メモリー	FAT / exFAT のみ対応
動作温度	5 ~ 40°C
動作湿度	20 ~ 80%
電源	コンパクトパワーアダプター CA-CP200 B バッテリーパック NB-CP2LH (別売)
消費電力	60W 以下 (待機時は 4W 以下)
大きさ	180.6 × 63.3 × 135.9mm
質量 (本体のみ)	約 860g

* 1 イエロー一面の印刷開始から排紙完了まで

* 2 括弧内は【表面仕上げ】で【パターン 1】、【パターン 2】、【パターン 3】のどれかを選んだとき

* 3 専用アダプター (市販品) が必要

* 4 Wi-Fi Protected Setup に対応

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

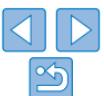
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



■ コンパクトパワーアダプター CA-CP200 B

定格入力	AC100 ~ 240V (50/60Hz) 1.0A (100V) ~ 0.6A (240V)
定格出力	DC24V、1.8A
使用温度範囲	0 ~ 40°C

■ バッテリーパック NB-CP2LH (別売)

形式	リチウムイオン電池
公称電圧	DC22.2V
公称容量	1290mAh
充放電回数	約 300 回
使用温度範囲	5 ~ 40°C

■ バッテリーパック NB-CP2L (別売)

形式	リチウムイオン電池
公称電圧	DC22.2V
公称容量	1200 mAh
充放電回数	約 300 回
使用温度範囲	5 ~ 40°C

- 記載データはすべて当社試験基準によります。
- 製品の仕様および、外観の一部を予告なく変更することがあります。



当社は、国際エネルギーestarプログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギーestarプログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

注意

指定外のバッテリーを使うと、爆発などの危険があります。使用済みのバッテリーは、各自治体のルールにしたがって処分してください。



Li-ion

- 不要になった電池は、貴重な資源を守るために廃棄しないで最寄りの電池リサイクル協力店へお持ちください。
- 詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。
ホームページ : <http://www.jbrc.com>
- プラス端子、マイナス端子をテープ等で絶縁してください。
- 被覆をはがさないでください。
- 分解しないでください。

アクセサリーはキヤノン純正品のご使用をおすすめします

本製品は、キヤノン純正の専用アクセサリーと組みあわせてお使いになつたときに最適な性能を発揮するように設計されておりますので、キヤノン純正アクセサリーのご使用をおすすめいたします。

なお、純正品以外のアクセサリーの不具合（例えばバッテリーパックの液漏れ、破裂など）に起因することが明らかな、故障や発火などの事故による損害については、弊社では一切責任を負いかねます。また、この場合のキヤノン製品の修理につきましては、保証の対象外となり、有償とさせていただきます。あらかじめご了承ください。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

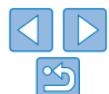
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



日ごろの取り扱いについて

- ・強い力や振動を加えないでください。紙詰まりや故障の原因になります。
- ・殺虫剤や揮発性物質がかからないようにしてください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。外装が変質することがあります。
- ・セルフィーを寒い場所から暑い場所に移すときは、結露の発生を防ぐために、セルフィーをビニール袋に入れて密封しておき、周囲の気温になじませてから、袋から取り出してください。万が一、結露が発生したときは、水滴が自然に消えるまで、常温で放置してからお使いください。
- ・セルフィーが汚れたときは、やわらかい乾いた布で拭いてください。
- ・通風孔（）にホコリがついたときは、インクを取り外して（）からホコリをとってください。通風孔からホコリが入ると、きれいに印刷されないことがあります。

- !
 - ・絶対にベンジンやシンナーなどの溶剤や中性洗剤を使ってセルフィーを拭かないでください。外装が変質や変形したり、塗装がはがれたりすることがあります。

妨害電波自主規制について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。プリンターユーザーガイド（本書）に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

商標、ライセンスについて

- ・DCFは、(社)電子情報技術産業協会の団体商標で、日本国内における登録商標です。
- ・Microsoft、Windowsは、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・Macintosh、Mac OSは、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。
- ・App Store、iPhone、iPadは、Apple Inc. の商標です。
- ・SDXC ロゴは SD-3C, LLC. の商標です。
- ・Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、WPA™、WPA2™ および Wi-Fi Protected Setup™ は Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
- ・その他の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。
- ・本機器は、Microsoft からライセンスされた exFAT 技術を搭載しています。
- ・Portions of the code used in this firmware are based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- ・Based on XySSL: Copyright (C) 2006-2008 Christophe Devine
Copyright (C) 2009 Paul Bakker <polarssl_maintainer at polarssl dot org> All rights reserved.

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

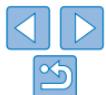
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



■ このガイドについて

- 内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- イラストや画面表示は、実際と一部異なることがあります。
- 本製品およびソフトウェアを運用した結果については、上記にかかるわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

■ Wi-Fi (無線 LAN) について

- 本製品には、電波法に基づく認証を受けた無線装置が内蔵されており、証明ラベルは無線設備に添付されています（モデルナンバーは、CD1132です）。
- 無線 LAN が使える国や地域について
 - 無線 LAN 機能の使用は、国や地域ごとの法令等により規制されていることがあるため、違反すると罰せられることがあります。そのため、無線 LAN 機能が使用できる国や地域については、キヤノンの Web サイトでご確認ください。なお、それ以外の国や地域で無線 LAN 機能を使用した際のトラブル等については、弊社は一切責任を負いかねます。
- 次の事項を行った場合、法律で罰せられることがあります。
 - 本製品を分解、または改造すること
 - 本製品上の証明ラベルをはがすこと
- 本製品のうち、外国為替および外国貿易法の規定により、戦略物資等（または役務）に該当するものについては、日本国外への輸出に際して、日本政府の輸出許可（または役務取引許可）が必要です。
- 本製品には、米国製暗号化ソフトウェアが搭載されているため、米国輸出管理規制 (EAR) の対象となり、米国禁輸国への輸出や持ち出しありません。
- ご使用になる無線 LAN の設定については、必ず控えを取ってください。本製品に登録した無線 LAN の設定は、誤操作、電波や静電気の影響、事故、故障などによって変質したり消失したりする場合があります。万一に備え、無線 LAN の設定は控えを取っておいてください。弊社の責によらずに内容の変質や消失が生じた結果による、直接または間接の損害および逸失利益について、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 本製品を譲渡、廃棄、または修理の依頼をする場合は、必要に応じて無線 LAN の設定の控えを取った上で、無線 LAN の設定を初期化（消去）してください。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



- 紛失や盗難などによる損害の補償はいたしかねます。
紛失や盗難などによって、本製品に登録されている接続先への不正アクセス・利用がされるなどの結果、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 本書に記載している使用方法をお守りください。
本製品の無線 LAN 機能は、この使用説明書に記載している範囲内でお使いください。それ以外の用途や用法で使用した結果、被害や損害が発生しても、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 医療機器や電子機器の近くでは、本製品の無線 LAN 機能は使用しないでください。
無線 LAN 機能が医療機器や電子機器の動作に影響を及ぼす恐れがあります。

電波干渉について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、およびアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、および特定小電力無線局、およびアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談センターへお問い合わせください。



この表示は 2.4GHz 帯を使用している無線機器であることを意味します。

本製品は、他の電波を発する機器から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間に分けるなどして、電波干渉を避けて使用してください。

Complies with
IDA Standards
DB00671

セキュリティーについて

無線 LAN は電波を使って通信するため、LAN ケーブルを使う有線 LAN よりもセキュリティーに注意する必要があります。

無線 LAN をお使いになる場合は、次の点に注意してください。

- 使用権限があるネットワークだけを使う
本製品は、周辺の無線 LAN ネットワークを検索して画面に表示します。そのため、使用する権限がない（知らない）ネットワーク名も表示されることがあります。しかし、それらのネットワークに接続しようとしたり接続して利用したりすると、不正アクセスと見なされる恐れがあります。使用する権限があるネットワークだけを利用し、それ以外のネットワークには接続しないように注意してください。

また、セキュリティーに関する設定が適切に行われていない場合、次のような問題が発生する恐れがありますので注意してください。

- 通信の傍受
悪意ある第三者によって無線 LAN の電波を傍受され、通信内容を盗み見られる恐れがあります。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

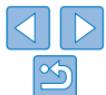
いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



• ネットワークへの不正アクセス

悪意ある第三者によってお使いのネットワークに不正に侵入され、情報の盗難・改ざん・破壊をされるといった被害に遭う恐れがあります。

また、別の人物を装ってネットワークに不正な情報を流す「なりすまし」通信がされたり、「踏み台」と呼ばれる別の不正アクセスへの中継地点にされたりする恐れもあります。

こうした問題が発生する可能性を少なくするため、無線 LAN のセキュリティーを確保するための仕組みや機能を必ず使ってください。

無線 LAN のセキュリティーについて理解し、利便性とリスクのバランスをよく考えたセキュリティーに関する設定を行った上で、本製品の無線 LAN 機能をお使いいただくことをおすすめします。

■ 印刷について

印刷が終わるまで通信を中断しないでください。中断すると途中までしか印刷されなかったり正しく印刷できないことがあります。



この製品は、無線 LAN 経由での PictBridge (ピクトブリッジ) で印刷できます。

PictBridge とは、デジタルカメラとプリンターなどの対応機器を直接つないでかんたんに印刷するための規格です。なお、ネットワーク環境でも PictBridge を利用できる DPS over IP (ディーピーエス オーバー アイピー) という規格が制定され、本製品はその規格に対応しています。

■ WPA Suplicant のライセンスについて

WPA Suplicant

Copyright (c) 2003-2012, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors All Rights Reserved.

This program is licensed under the BSD license (the one with advertisement clause removed).

If you are submitting changes to the project, please see CONTRIBUTIONS file for more instructions.

License

This software may be distributed, used, and modified under the terms of BSD license:

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録



THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

* 規定により英語で表記しています。

使用済みインクカートリッジ回収のご案内

キヤノンでは地球環境保全と資源の有効活用を目的いたしまして、使用済みインクカートリッジの回収を行っております。使い終わったインクカートリッジは、お近くの販売店等に設置されたキヤノンカートリッジ回収ボックスまでお持ち込みくださいますよう、ご協力お願い申し上げます。回収したインクカートリッジは、各部材毎に適切な方法でリサイクル処理いたします。なお、セルフィーで印刷後、インクカートリッジ内に残る写真の潜像は、処理過程において、復元できないように破壊・廃却し、潜像の利用・復元等は一切いたしません。

表紙

もくじ

各部のなまえ

基本操作

いろいろな印刷

Wi-Fi接続での印刷

ケーブル接続での印刷

故障かな?と思ったら

付録

